太平洋問題調査會にて

論議される満洲

中は逆駆したの 棚間

で、この意味である。

三十日午後五時中、再改

明し一日は午前九時ホテルを出

田中男邸弔問

受けざせられ御健かに

るまた御扇殿官舎に控へて御用を御待ちするだけである。一日午前十時代、乳人奥野子思りれ御蔵殿にて皇后陛下から親く御母乳を受させられた。卅日夕郷、総内した乳人俗村志思した新宮線は殊のほか御登育よろしく昨夜は皇太后陛下、御心截しの白メリンス御召物を7の拜談によると御奥晄なく至極傷職調に渡らせられてゐる旨、一日午前十時高木書記官が80年間、東京一日愛電』皇后陛下、御養後の御經過は極めて順調に拝され一日午前九時、整編御母、東京一日愛電』皇后陛下、御養後の御經過は極めて順調に拝され一日午前九時、整編御母 作弟らと御一緒に照宮様の御遊戯相手を申上げることゝなり奥野家は重ねん~の光葉にに下つた。なは奥野夫人の伴ふ眞弓は久瀬宮正子女王、三條西伯令孫ョシ子さんら照宮 八は長女属時ででした男政也でして作い参わし河井皇后官大夫から正式部令を拜提したら

とりぬため調印國倉護を開き實施で批准國十七ケ國、實施には一國 で批准國十七ケ國、實施には一國

小總領事の東道で 一陵に張氏を訪問

## はその第一夜を攀天ヤマトホテル て初めて橋洲を脱祭する松田 拓相 奉天における松田拓相 二十分にわたり挨拶歡談す

の無温暖気管に臨む害木日の東道時より緩緩単能における裸懸倒単能における裸懸倒単

ロンドン州日發電」デイリー、 れば英 エキスプレス紙の報道によれば外 し今次 組ペンダーソン氏は十月一日、露 係復活 のできかに曾見するとに 使を転り できかに曾見するとに でを取り なつたと消息速の語るところによ 55

ずるノ 東支鐵道を囘收

せんご支那側の態度

道、故田中襲一男の派表につ 黒田事称官を田中男邸に御笠 黒田事称官を田中男邸に御笠

閑院宮殿下

朝鮮御視察日程

車縮招請狀

丁目前後に發せん

陸下より御沙汰書を脱るはず来る三日の影響には特に天皇太后陛下御便西村事物官は 是太后陛下御便西村事物官は 上の場響には特に天皇

人本府第一會議覧を總合人場に は太府社會談で選定中の處いよ は太府社會談で選定中の處いよ

園場都市が標準数下以後、二百時八千名以上の人口を有してる クラニチナヤからの親によると一

八選は未決

り替家というれることに被じ店を を会というないである。 は職職の切にて凌いである市内に移った。 は職職の切にて凌いであるが変形。 は職職の切にて凌いであるが変形。 は職職の切にて凌いであるが変形。 は他ないがれることから市内に移った。 であるが変形。 着を苦めんとしその開始は 理論は既に一切成り何時で

大多響あるもの
というに、「世界の見る、大変でここでは目下、大番手より細数でここでは目下、大番手より細数にもれているという。 られずば直に確実を覚認し形文、よこの説整になり場では、大多響あるものない。 ちれでは、大多響あるものは、大多響があるといる。 ちれでは、大多響があるという。 ちんずば直に確実を覚認し来る。 この説を説しない。 この説を説しない。 この説を言います。 この語を言います。 この語を言いまります。 この語を言います。 この語を言います。 この語を言います。 この語を言います。 この語を言います。 この語を言います。 この語を言います。 この語を

大影響あるものとして注目さるよこの試験問現せばわが産業に重

な容績が各工場に平まれて、それを 郷火線

一月十日を期上

ねばならぬ。

西

物

譜

しても、結局は何人かを繁首とせ、犬薬者は慙定的に推動されるに

紡績總罷業の策動

●…「モロクコがフランスに動して、インドがイギリスに動してペルシャと支那がロシアに動してペルシャと支那がロシアに動して、は、その自と、これはレーニンの著作組をいるとしたならば、そのであっと、これはレーニンの著作組をいるとしたならば、そのであっと、これはレーニンの著作組をいる。

はよび を 実計を 主を が を 変計を 変形を 変形を 変形を 変形を 変形を 変形を 変形で 多つたが最近石 で あったが最近石 で あったが最近石 で あったが最近石 で あったが最近石

要称地域とを 新金属分し後者には 地中、 解釈語録き語者として 存置 を要するもの即ち要称地域と 民有 として存置

千輪前九、四日日日 南の夏

天氣豫報

關東廳財務部で 林野雜地

の整理

理係を特設し 面の観察をなす

へた一千六百哩の大震道なる東崎 に起工し、一九〇三年に敷設を終 た、一九〇〇年二月、山東に起つ に仆れた、一千六百種の東郷が持 に仆れた、一千六百種の東郷が持

終焉?を告げるに至った。 ● ・ 革命後、北浦朔におけるロシャの没落は前書の取片においてシャの没落は前書の取片において

二十萬元の野震費を用意し國民政 本1ションを起した、市業部は百 セ1ションを起した、市業部は百 セ1ションを起した、市業部は百 を1・10回収配出 の野震費を用意し國民政 おいた。 である。これ側民政府が労働学書 の假面をかぶり條約改訂交渉を承 然に他業を防止せんと政党を承 はた他を表したもので挑横業者は未 なに他業を防止せんと政党を不 が、の場面をかぶり條約改訂交渉を承

松山商議視祭團 **通所會頭城內肿治郎。愛鄉縣銀行頭取新屬伊三郎、楊山商** 

それも例の係利政际就様の感點 0

変配主義に悪進すべきではあるま として、少数であつても堅實なる 動くもの風ばかりかは秋の暮っ だが、思ひ切りは難く、更生は 十日といへば変那 っても堅實なる

容易でない。

0

聲樂之部

二十一枚

管絃樂及吹奏樂九

十三枚

器樂之部五枚 ンスレコード

日本ピクター レコード株式會社

山葉

おける松

相

新聞きたは支製においてその事務では民間な説の公職役場の銭の無能を設備するに至らぬので従来、一概民間するに至らぬので従来、一概民間では民間な説の公職役場の説のを設定をでは民間な説の公職役場の説明を設置を

釜川瀧直に入城の豫定で

關東廳解今(計次)

勇

職では右公置役場間度の

中であると

住間東疆等部 正入位聯七等

村田

由松

任開東鄉中等學校數量

田島 滿男

開東觀公立高等女學校教諭 開東觀響部 村田 由松

藤野

わが航空保險料

佐開绝本官(各通)

辰太

関東職文官普通應戒委員會委員を 関東職普通試験委員を命ず 関東職事務官 日下 辰太

危險性を暗示し面白くない

近く遞信局から戒告

補脓順工科大學々生監験務俸七百圓下腸

旅順工科大學助教授

▲日笠芳太郎氏 一日夜行にて率 田長官に隨行して魏子寫荘復 田長官に随行して魏子寫荘復

英露國交囘復 決定成立されん するや話やを決することしなった つたが飛行機の偵察は前が 司に同じる。

の列車を一番注意して低感して居

「東京一日發電」去る七月十五日 安成 (東京一日發電」去る七月十五日 と 就窓障害保險契約規定を決定した日本航空 障害保險が五百磅につき五志一千團 (例へ に難し三圓の鴨)で英國に於ける に難し三圓の鴨)で英國に於ける しんと (大阪、東京間一飛行につき五志一千團 様である、然して会社に数として東京海上と (別の会社) と (根) に (は) に (は

蔣氏暗殺未遂黑幕 柏文蔚氏と判明 軍官學校學生二十名を銃殺に

回の事故もない

と見られてゐる

大使を交換駐在すべく

れば英龗後交々がは近來庭る港歩 し今天の會見の結果として外交闘 保復活の決定成立すべく之に健っ エロンドン、モスタワに帰越の大 

鮑豪氏擊殺

は方殿武烈の鬼響氏は中央より派 関東州内の公置事件は従来、谷民南京州日被電」安慰來電によれ 関東廳で立案中間東藤で立案中

の賃銀値上げを

質に總罷業

の作戦

持久戰で紡績業者に當る

市政第十四周年

一大連市政第十四局年記念成署會は 一日午前十一時よりヤマトホテル にて開會、登録者は田中民政署を 長、村井爾工會議所會頭を初め民 で村井第二代市長、區長代理、配本市長は監修、正中市会議所 を製造的百餘名、區長代理、常 で村井第二代市長、區長代理、常 に相よりヤマトホテル に和し続後、正中市会議等 を製造して、 に開致した。 に関する。 に開致した。 に関する。 に開致した。 に関する。 に関する。

t マト ホテルにおける祝賀會 土地調査 の査定競表

金と不決等金は前反日舎の教園基には服業資金は前反日舎の教園基には服業資金は前反日舎の教園基 ▲上田志馬平氏(大連市役所版務 主任)新任救抄の爲め市内各所 を懸訪 ▲横山源治氏(彌生女學校教論)同上 大

觀

th

觀

同

のこよると受航時代。 政友會は後任無議問題で暗聞明 0

には中郷氏の支柱あることが認めには中郷氏の支柱あることが認め 原の後援は期待されんも、総木氏原の後援は期待されんも、総木氏原の後援は期待されんも、総木氏 総本氏は襲東版の大戦目、それに に際に傷がない。ただ峻獣とされ であるところは、軍資金。

> 间) 木下 藤吉郎 信州伊那町 井紫 おと

村 木 米

港の関情作詩 酸生 佐 三夜 夜

出力 さ節 町二三

よさこ 金座 わ越後綱 さ名五鹿 の古屋 基 高知巴塘得月樓 十二二二二 明石絵み 地力 麻 き 夜 子吉松光蝶 吉一吉

鈴

新 ソジ新 ソジ ニハ 唱童 小 ンヤ小ンヤ 「 唄 グズ唄 グズ カモ 歌話

**殖田関介作詩** り W のの古 の繪本 黒ス 山井 H. 其

新民腦 青雨口 降情 お詩 李 寺 芒月 四行 倉中 中山一番子

**港**錦心 **西流** 

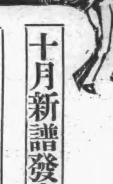
0 晉 家愁 古

合军尺 義太夫

**葵**曲

長唄 CE 枚続 数馬山 太大小笛上三芳 望福军住杵杵村 月原月田屋屋伊 太陽朴多榮榮十 太 次 七郎清藏華藏郎

十月新 譜發賣



主を失

つた吉

巡

ん(下)は重傷の野田巡査

した風もなく二階に安置された夫妻業の最期を選げた吉田巡査の業業業の最期を選げた吉田巡査の業

すから……」 哀愁をこめたこの家・なります、鴉子が五つになるので

くあわ たゞしい 様子を見 せてみ

氏子総代役員等の玉甲奉献を本市長、船田工場長、稲柘国工場長、稲柘国工場長、稲柘国

太田長官の弔意

八連驛に立ち寄り

又も高壓電線に

胸れて人事不省

危險な埠頭待合所

けさ定期船出帆時の騒ぎ

連

大小魔 外 魔

本田長官は整子篤智内襲撃のためである 一日朝社都の宏次大連艦に下車したが迅速に出た高山署長より事件 富田民政 の製造を受け深越な弔意を表し特して、また

遺族を弔慰

富田民政警旅部議長は黒星 して、また須田大連市役所 は市長代理として殉職。

分大連埠頭待一非難の壁が高い

けその功勢に跳ひたいと語った由

けふ實地檢證に立會つた

三丈計り 下の石の上に落ところ運装く下に架け艦してあるところ運装く下に架け艦してある

我選手追加

對獨競技で

織病院に振ぎ込んだ

**退海丸出動** 

野田巡査病院で語る

い事をした

13

任まず直ちに所持の拳銃を取り出け、明政な同巡査はこの重傷にも

後に逃げ腰となり發砲しながら千

健氣な吉田巡査の妻女

取亂した風もなく亡夫を守る様

**弔問者の泪を唆る** 

勇敢なる野田巡査

五日前より特別防犯係を組織し朝まりり日後まで、更に日後より

の惨劇

間町附近まで逃走したが、野田巡代田町を通り二つ目の指角から浅

賊彈に斃れた吉田巡査

吉田巡查畧歷

中であった大連署奥町派出所勤務吉田悌 選銃創を受けて重傷を質ふた血。壁が、事件が突続した同僚 西廣場派出所勤務野田茂(いと)巡査はこり口中を貫通し脊髓骨に止まる盲貫銃創

誰何せんとした刹那 季銃を放

出して同巡査を目掛けて致砲屈せした刹那。件の支那人は矢庭に匿した刹那。件の支那人は矢庭に匿した刹那。件の支那人は矢庭に匿した刹那。 脚し乍ら歩いて来るのを吉田巡査 くやうな大男が眼光鋭く四方を見 くやうな大男が眼光鋭く四方を見 廻し乍ら歩いて來るのを

上野政にも組み付かんとしたが第二章は不幸にも同巡査の場下上配 

捜査本部を沙見町に移す

重傷に怯まず

退見ふた を抱ふ

高山署長自ら出馬

旦り

感謝の至り 模範的な犠牲

関東版中谷戦務局長心得はこの悲報に接し一日大事戦時長心得はこの悲 全の勇敢なる殉職補借に発電を寄せた

肺病を苦に 野田巡査の負傷速に快縮を祈る

大連場では吉田巡査の殉職に対し大連場では吉田巡査の殉職に対し、特に巡査部長に対し、特に巡査部長に対し、 弔電ご見舞電

数年がりでか待ちかねの

日、満織へ入電あり満洲代表選手 一行は三日十五時半率天麓急行に て批絵に上ることゝなつた

(日本久雄(吉丸美總(大高錄館) (前澤文司(大串常文(川久保勝) (前澤文司(大串常文(川久保勝)

大連商業學校の 南支見學團

大連商業學校生徒上海方面見學歐大連商業學校生徒上海方面見學歐にて上海に向つたが、同歐は上海に一大連に同一大部、同歐は上海にて上海に同一大部、同歐は上海に大きなは同校卓球選手を同行し定だとなは同校卓球選手を同行し 競馬狂の樓主

刀自殺を圖る

ゆふべ霞町で五十爺

田中民政署長代謝、石本市長代理・與あり大脈はひを呈した大連神社様の本祭は一日午前十時・同十時四十分終了したが、遊内に大連神社様の本祭は一日午前十時・同十時四十分終了したが、遊内に 十六北川吉兵衛 (城石浦線器) 競代理等の強能を影響して自 原を影響して自 原を影響して自 原を影響して自 の加く一日午前十時から執行、石 であると か河口神社秋祭り であると が河口神社秋祭り であると が河口神社秋祭り であると が河口神社秋祭り であると が河口神社秋祭り であると が河口神社秋祭り であると が河口神社 であると が河口神社 であると が河口神社 であると である であると である であると であると であると であると であると であると であると であると であると でる 市内沙河口西町八五料理店常業性所及び抱へ枝の各部屋の識問狂にてが放ったが対口製作を研究が進ったの際等には客部屋が翻ぶるなど料理店としての職場があるなど料理店としての職場があるなど料理店としての職場があるなど料理店としての職場があるなど料理店としての職場があるなど料理店としての職場があるなど料理店としての職場があるなど料理店としての職場があるなど料理店としての職場がある。

十月二日より

产

娘子連合奏

圏主なる番組圏

明結核病を悲観して右のという。

して居つたのでこ

【東京一日竣電】東京離外で沈浸 とた琴娘丸の糠性船員十四名中十名の死職は三十日中に競見された 名の死職は三十日中に競見された 正記 紙夕刊二両掲載南溝洲 電源株式會社抽籤番號中十等の内四 で記したに十二四二)十等の内四 死體十個發見

一、特度、社会スケッチ

ニジャズダ

大胃險曲

新婦別

· 純日本式大小魔奇術

五 節

、ピアノ、ヴァイオリン合奏

た、その頃

た鳥めやむなく本場へ急報して

収扱はれてゐない

の機嫌あり機能もない職無な の機嫌あり機能もない職無な の機嫌あり機能もない職無な

警察署葬と決定

四日午後三時半

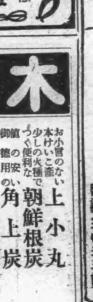
後三時学繁都によって執行される殉職した吉田巡査の都式は四日午 昇級申請

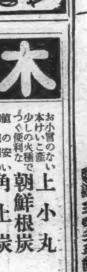
あ旨二十日午後二時大長山島派出 所より大連水上磐宛無電報告があ つたので、一日午前八時遼海丸を 出動せしの脇山鉄部補以下七名城 船撲霧に向つた 給して同島の西南方面に立ち去れに立寄り阿片を既飲し飲料水を補

五、六兩日京城にて奉行せらる、献珠座球職は住にて開催せらる、献珠座球職は 全滿軟球選手

送泉安地 孙替大建三三四大者

御館のおい上小丸をけいと産の特別は根炭の後側が、角上炭 白米問屋 共進







子然例初

曹期十月銀元的

つた実けの利益は支那人に

在補賴人二十

ス動橋し、本年一月頃金百圓に野 生活してゐるが小洋鏡の相場は日

場の無糊心から來る損失を一日一 一 在補邦人が金銀相

南支筋の活動

買手 | 電銀號 | 電銀號

大阪綿米 大阪綿米 十一月 11120 1120 十二月 11120 1120 11120 1120 11120 1120 11120 11120 11120 11120

月月月月月月月

主なる仕事 連申市場に於ける仕手は大橋 延申市場に於ける仕手は大橋 に上海兩電銀側買、 選申の買手と は上海兩電銀側買、 選申の買手と は上海兩電銀側買、 選申の買手と

ところが支那ニーヤは買

な数字に上るで

銀が安 いと観覚園の物價が下着し、在満郷人などはとりあが下着し、在満郷人などはとりあ

支機はれてゐる

のとすればその損失は可なり莫大 野人から買ぶ品物に難しても全て こうした工合に支援はれてあるも とうした工合に支援はれてあるも

はないかと思はれる

此殿は同行の勢を多とす可きであ 中心に小幅往来をして見る These

に處此

無駄あり

銀安工御注意

一例を ・ 大連市内で人力車夫の数が約一千 九百名、一日不城金一圓稼ぐとす が大連で八百三十名、一日不城的一千 三圓の稼ぎだとすれば一年約九十 萬圓、一年中に合計百五十萬圓以 上の車脚鎖が主として日本人から と端で車ニーヤ又は脚車ニーヤに

質だけでも数萬或は数十萬國の損

し得可き可能性がある、即ち仕手 関係に依り如何様にも變化し得る 可能性がある、低し現在に於て概 所正金銀行大連支店の適切なる調 では、大強支店の適切なる調 では、大強支店の適切なる調

の車質を搬ってゐる

損する邦人、儲ける支那人

ればその時の現象がドン底と考理度に低下つて居る、緊急をや

て規準にするか

左の如くである 第事教入 貨事教入 計計入

四九八三萬圓

一個とのパリテイーに在するのである。 美の基礎は上版所と観

の買手として現はれる事も例外的 はれるから此場合には彼等は雨

下五呎、小潮七呎半の時は 大雅遊は掘り深くなるとも 大雅遊は掘り深くなるとも 大雅遊は掘り深くなるとも 大雅遊は無く假令大沽水準 下五呎以上上改 での所に於ても大潮十呎の 所は無く假令大沽水準

銀のコストは何から割出し

間に暫時押回答があつた後) 中から二十四片までの所に銀のコストがあると思ふ (たほ銀のコスト、生産費その低二三氏の他に就て渡邊氏その他二三氏の

は見られまい。解禁に依つて銀が低下るの山本。解禁に依つて銀が低下るの

鐵道收入は二百萬圓減

露支紛争の好影響で此の程度に喰ひ止める

動物地にて南寧は其の運動の中心となり電賦も何時釣製するやも常地東方面に入つた情報に依れば廣西一帯に改組派と共感館の運動を駆応してゐるに過ぎないが本日梧州よりため軍職を集中し獣滅を敷にしてゐるに過ぎないが本日梧州よりたの軍職を集中し獣滅を敷にしてゐるに過ぎないが本日梧州よりた。

知れず全く恐怖狀態に在る

り翌年五月頃に直る間であるから歴輸出最盛期は大陸毎年十月頃が

た 一二十六日現在埠頭在賃は十五萬三 ・ れば四萬八千二百五十噸の増加で れば四萬八千二百五十噸の増加で ・ れば四萬八千二百五十噸の増加で

0

絶別勝の機運

白河泥土洗掘

順調に進行

あるが日本郵船天津支店よりの情に向の状態は飛火改善せられつい

は不安に得ちてゐたが今朝突如終幣の兌換停止を發令したので市方暴落し其の後各地で反將運動艇るに伴り流言整路旺となり市場度西方面に南下しつゝありと云ふ説に當地中央銀行の紙幣は一艘度西方面に南下しつゝありと云ふ説に當地中央銀行の紙幣は一艘

でも年級五千萬圓月當と概せられても年級五千萬圓月當と概せられて居る配して此等南支向特産輸出を要求とする支那商人は上海よりの注文で採集が立てば特産物を買付けるのであるが其の買付資金たる銀圓は上海に於て受取る可き開かを画申市場で関つて調達するのである。新くて大連よりの輸出類のみにある。新くて大連よりの南支向特別

下半期は相當増收か

滙

申市場に就て

三井銀行出張所長 李 家

銀價のドン底

して製して何らかナ

してはい」が實際問題と

山中のそれは毎時も渡邉氏や神成

議論と實際と

場。この際我々が内地資本家に 東方る網好の機會と云ふべく出 変する網好の機會と云ふべく出 変する網好の機會と云ふべく出 変する網好の機會と云ふべく出 の金では金銀の

変通。理由は長くなるから一口に記者。その理由は?

他二三同様の預言があったが渡 地二三同様の預言があったが渡

乗。それ (日本が金融出の禁 選氏獣して答へず)

(可認物便即植三第)

影響と對策

鮮銀券の措置

山本の総も其處に意見がある。金の湖出が困まるといふ時代に観に投資する事が駆してよいか何らか、現在の日本の立場から見ると今は成るべく金を海外に出ると今は成るべく金を海外に出 はない 渡邊、それは全く大きい問題だ するかい問題だ

満鐵が林檎の

鮮銀券の收縮

行の如きは今がいゝ時期ではな原田o以前話があつた観査本の観 は資本の投資 は資本として今直ぐ投資す

一同のそれは勿論だが、根本的の一同のそれは勿論だが、根本的の問題に立ち戻る……(この間官

銀安時の投資

日本は金の湖田を恐れて居る時間者の投資も満洲のみの立場から 渡邊。元来投資は種蒔きと同様であるが是れまでの日本のやり方は多季に種を描いて居るやうなは多季に種を描いて居るやうな 一大連製水の心臓のでは、 一大連製水の心臓のでは、 一大連製水の心臓のでは、 一大連製水の心臓のでは、 一大道製水の心臓のでは、 一大道製液を作り、 一大道製液、 一大道製液を作り、 一大道製液、 一大道製。 一大道製液、 一大道型、 一大道、 一大道、 一大道型、 一大道、 一大道型、 一大道型、 一大道型、 一大道型、 一大道型、 一大道型、 一大道、 一大道型、 一大道型、 一大道型、 一大道型、 一大道型、 一大道型、 一大道型、 一大道、 一大道

大連製氷の冷藏庫に寄託して

其他本社記者 地本社記者 地本社記者 考へられない。 『ハルピン州日砂電』率天常局は 黒龍八省の産業開設のため二千萬 で交渉中である旨の報道當地ロシ で強にごきアメリカにおい で強にごきアメリカにおい

江の産戦一切の職利?を條件としては黒龍る意志を有し、職保としては黒龍る意志を有し、職保としては黒龍 意識であると

私にも意見が

貯藏販賣を試験 去年の冷蔵試験の好績に鑑み

サトンとなつてるる麻袋より出さ 常大きな影響を揺棄することは免 型大メートルのコンクリートピン 縁度を漸大壓止することにならう 説文は は高さ二十メートル直 数 と し二十年前からの野穂

柄澤のそりや牧稲するでせら 者米**借**次 得ないと思

産業の權利を には積極的宣傳紹介に努力すべきで整理の凹むなきに率つてゐるもで整理の凹むなきに率つてゐるもなり、勿論満別に於てもその影響は免れ得ない所であるが私共の商は免れ得ない所であるが私共の商は免れ得ない。 特産保管の改善 工費二十萬圓を投し レン、

大豆の保管方法については薄鏡谷 地大豆の保管方法については薄鏡谷 大豆の保管方法については薄鏡谷 大豆の保管方法については薄鏡谷 大豆の保管方法については薄鏡谷 大豆の保管方法については薄鏡谷 大豆の保管方法については薄鏡谷 エ十萬田の工費を投じグレン、エの品質に變化を生ぜず穂てに合理 し近く工事に贈書されることとな 他の敷類はエレベーターでコンク し近く工事に贈書されることとな 他の敷類はエレベーターでコンク エレベー

**സ幣の兌換停** 

市場混亂

**以蔣運動で兩廣** 

地方大恐慌

第十一回全漢商職職合會の決議事 第十一回全漢商職職合會の決議事 であった輸出入貨物の被害防止 に関し哈市商議から各制係筋に決 に関しいるのでは、十一日付を以

一人一言 鈴木淳二氏 マーム マーム マーム かっきんが かっきんが かっきんが 加へられるにしても いっちんが かっちん が かっちん が かっちん が かっちん が かっちん ですその 意味で可成りの費用を 要縮の意味とは反對の事など企で ましたが 後來の例から推しても ボック は いっちん で 選みたいと思ってるます で 選みたいと思ってるます で 選みたいと思ってるます

配の割當で合計百二十八

南線、清倉線及び圖門線の各架者である。東側、報償金五十萬側の増加となる。

レベーターの完成は本年度内

ターの設備

御午後一時半より鎌道局會議室に 一時半より鎌道局會議室に がて竹井、河合、本崎其他の準備 がて竹井、河合、本崎其他の準備 がで佐来より鎌道局會議室に 本高模様で佐来より象資本金三百七十五萬圓と なる模様で佐来よりま資本金四十

鮮銀支店長會議

本月下旬に招集して

新貸出方針其他協議

「京城愛」朝戦戦行では今回固定 ・ 「京城愛」朝戦戦行では今回固定 ・ 「京城愛」朝戦戦行では今回固定

るた選合會社創立發起人は廿八【京城發】飛て鐵道局一任となつ 運合會社の 發起人決定 資本金は三百

らの筈であるが事實上は彼等の一覧大なる兩の質質を行はればなを行ふ次第である、之れから考を行ふ次第で的終し、これから考している。

の爲め大連に於て纒申市於て銀輿買(金圓寶)

증

於て大連向金圓爲替を賣 に金銭砂取引所で銀圓を

奥地市沢(

め大連に於て護申市

春 原 土土 一土土 月月月月 月月月月月

理想的 中

モーかアル

三只寄

三 京 天 表 き み 引

ストブラ

公主做

日場 看八七五八数里 品格監常市庫

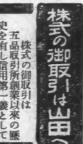
神戸豆粕

. 一ញ速浪 五六五話電



は弊社で夙に各店船に殿重響告し禍根を探求し根本防止に努めてゐるが今後は荷役に際して留め

米内は御三根大第



一層注意するご回答

人阪商船から全満商議へあて

店長會議を開催するとに決定した。 内地朝鮮満州支那浦圏(ロンドン

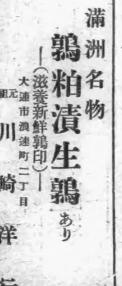
新安東 天(現物 11000 (本) 11000 (\*\*\*) 11

金、 タイストーラナ 限ルヨー かちか 理? 成少程

★十月月 上十月月 限限 次 全

一九二四話電 純良無比の人 日本賣藥株式會社

名物(滋養新鮮鶉印)) ト大連市漁連町二丁目 第あり 茶 for in





















英國巡洋艦サツフオーク號

音樂劇團演奏會

海員慰安事業に寄附

鳩を賣る男の

はないのだ。この書献は御身に差 上る。だから御身らしく黙つて一 上る。だから御身らしく黙つて一

をで打込む太刀がある。 大刀を潜って、線を振って、時から斬りこむ太刀の主の線尾をあから斬りこむ太刀の主の線尾をあれる。 大刀を潜って、線を振って、背でがある。



毎夕五時開場

座

在庫豊富多少に拘らず御用命願ます

Ł

株式會社

洲

日

當る十月二日

日間

響をWhoであたのだつた。 助の膝に腕を敷さまれて、 いった。

意の際だ、サッと足を搬ふ続があ \*し燭楽を低しで庭へ障びおいふといきなり茶碗を拾つて



は 一年 の 日間の前親の

種數術奇魔小大他舞節五樂舞新







勝 天

朝各煖石 種房綿 日 | 用製 缺毛へ 石 | 保各 べからざる必需品なり 毛織物、 7 絹物の洗濯に 突グ式グ

十五五八

額錢錢錢錢

+++



營

工業會社製

三拍子揃う

**蚌滿總代理店** 餘松 和





蜂須賀小六號 

機物受難史 世にも弱い男の果かなぎ

センスい メリと とてもよく



業 目

東洋コッパ株式 東京市大の内中通り十一番場 大連市場局が北大香地 大連市場局が北大香地 大連市場局が北大香地 大連市場局が北大香地 大連市場局が北大香地 大連市場局が北大香地 大連市場局が北大香地 大連市場局が北大香地 大連市場局が北大香地 大連市場局が北大香地

内地お土産に 名滿產湯 迁利食料品 粕

当田白米と胚芽末の對比・
は 1 有害なる混砂場き
2 仕上に石粉で化粧でかくす
4 榮養分の胚芽皆無
5 ヴィタミンは零
6 脚気症にかよる
6 脚気症にかよる
7 茂らに手間がかよる
7 たがずに洗ら手間が省ける
8 炊き増へが多い 高印 消費節約の爲に! 經美榮濟味養 た合理的食糧 販 發 費 費 所 元 

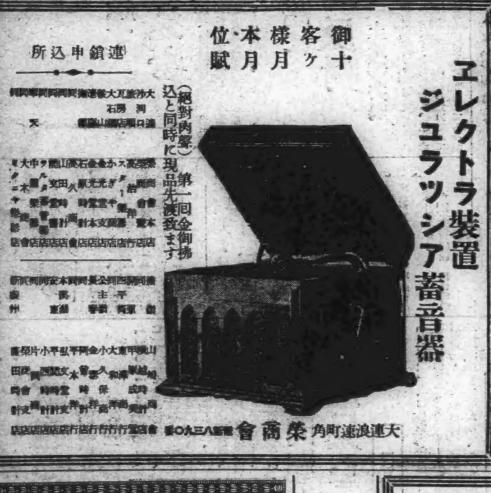




集全の初最たれざ譯接直らか語アシロ

らか出機如如如如映先れを版で何何何何**えっ** よ實物がにににに**を店** !物に如價製印內見頭

(卷一十第)





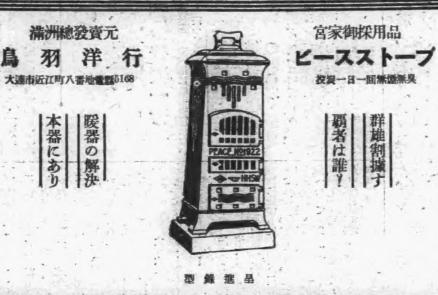






婦產內 人 科科科 佐港 志 話六五〇二番

要





覇者は誰!

群雄割據す







**製之口口 ◇鐵橋鐵桁、鐵骨家屋、豆油容器、** 支店所在地 **范默邓、曼察、吉林、推明、本家等、安康、網際衛**、公主 液替(大変)三三〇番 



三郎著長塚 斯文著 詩 の

工集る

•

## **瀬浦艦館を越し御儀當日を待つてゐる外、谷口大將の軽ゆる第一艦【山田一日製電】伊勢灘頭では海軍機艦艦五十鈴が一日未明より投** 一郎氏その他参列の職官名士等が續々到燾一艘率拜者も三十日朝か日午前七時五分輩列車では安潔、機兩相船め總月前内相、床大竹に乗り、日向、山城等三十餘體も奉祀のためその兵體を列べてゐる 奉拜 局、興輸、山本(条)山本(第) であり聚しで何れの歌が驚やの大 変を歌すべきか混沌たる有様で結 す

神宮式年祭の 市民遙拜式 今夕大連神社で擧行

等列の総型に除念がない内務省よりも宮地考置官が出張して色、密 を知らぬものも多く強口首相、安塗内相、緩而相等は何れも野人育 を知らぬものも多く強口首相、安塗内相、緩而相等は何れも野人育 を知らぬものも多く強口首相、安塗内相、緩而相等は何れも野人育 を知らぬものも多く強口首相、安塗内相、緩而相等は何れも野人育 を知らぬものも多く強い首相、安塗内相、緩而相等は何れも野人育。 伊勢戦官の式年速宮の御儀は底火二日午後六時行はせられるの形実上、玉毘郷迪の順序にて行はるべく此の御際傷に際しの形実上、玉毘郷迪の順序にて行はるべく此の御際傷に際しの影響と、玉毘郷迪の順序にて行はるべく此の御際傷に際し

## 督政友系の

るが、犬養霸自身としては所ないては犬養霸権で説が優勢東一日發電」政友會の後継続 意見で決定が 着色の意見が多く 後任總裁問題混沌

從つて日本の保有勢

超言否認 軍縮妨碍の

「ワシントン州日愛電」アメリカ 海運輸小焼割、件に輸し其の元兇 シアラール所は本日の海軍査問合 が融入の設割を否誠し、ジュネー が配入の設割を否誠し、ジュネー がに依り決裂せしめたと主張した ことはないと否認し、一人の力で ことはないと否認し、一人の力で

「東京一日設置」五ヶ関軍船であるが、其の選延建立れてるためであるが、其の選延建理由に配き指摘報を設する事に就いてはアカリカ側には何季度歌はなかった。 濠洲の反對で 招請狀は遅延す 日本の脅威を感じて 東の結果日本が七郎体持のため更に四隻の入时砲巡洋艦を聴造する に四隻の入时砲巡洋艦を聴造する に放いてはオーストラリヤは多大

【兴京一日號電】註日

問題其の後の經過につき

三四、四四四 一九〇、七五六 一九〇、七五六 一月以降東で 九 巻 出 一、一

の分では割目の関数版 | では タキンガム宮殿を表でで、 
の分では割目の関数版 | では 
を変しているでは 
の分では割目の関数版 | では 
を変しているでは 
を変します。 
を表します。 
の分では割目の関数版 | では 
を変します。 
を表します。 
を表しまする。 
を表します。 
を表します。 
を表します。 
を表します。 
を表します。 
を表します。 
を表しまする。 
を表します。 
を表します。 
を表します。 
を表します。 
を表します。 
を表します。 
を表しまする。 
を表します。 
を表します。

一日朝奉天北陵見物の拓相一行

の令部内軍法處にてピストルで銃殺された文慶事件の黒幕なりとして本日午後四時總【南京一日發電】 元安徽省首席方振武氏は

當時は總指揮 南事件の 元は張宗昌氏の部下

協定成立か

濠洲と英本國

五ヶ欄正式会議に於て継載よりも では、村和巡洋艦二十一隻の米側の は、村和巡洋艦二十一隻の米側の ではマクドナルド首相 ではマクドナルド首相 く説解が英本國との間に如何な「東京一日設電」勝洲の脅威を

一豫想高は増收

収穫六千五十七萬石の見込み

层林省第一囘發表

を低下し之れによつて凝別の物蔵は完全に総表せらる、事により、英本國と漫洲との協定が成立した 受三時左の如く第一回米作課型 配見京一日設置] 農林省は一日午 豫想收穫高昭和四年度米作

職大持板し無温高く日照り水多かりしを以て程の成育戦調に進みし りしを以て程の成育戦調に進みし が地方に依りては早雪又は虫害を が地方に依りては早雪又は虫害を

地委當選者

軍縮會議は

明年の

ロンドンに於て開く

招請狀の發送近し

シアラー少將 作附反別に比すれば一部本年の米作附反別に上すれば一部 モ之れを前年収穫高には 高は六千五十七萬八百 町三反(三庫)を増加 九月二十日刊在に於け 五ヶ年平域收穫高に 一百二十高二 高四百十五 高四百十五 高四百十五 高四百十五 高四百十五 九石では 一石では 一石でします。 一石でしまする。 一石でします。 一てします。 一てしま。 一てしま。 一てしま。 一てしま。 一てし。 一てしま。 一て。

大時十五分終。「もした。 大時十五分終。「した。 大時十五分終。「した。 東を総切り五時から開票。 東を総切り五時から開票。 東を総切り五時から開票。 東を総切り五時から開票。

米、外、伊五國海軍人総合戦の招い、一つよあるベレンガリア域乗組特派とつよあるベレンガリア域乗組特派といいます。

に於て開催の事となりてある。 ・会職期日は明年一月第二週 ・会職期日は明年一月第二週

地加を ポセリボ

持越高は四百八十餘

下にはヨ

最も批説なる

昨年より約四千七百萬圓の 八超減を示して居る

神都の天候

イイ・大学・1 (大学・1) (大学・1)

宜戶

九月の海外貿易

等も共鳴してゐる模様で注目ざれ之れには山本(条)望月、三土跃 中橋氏推戴の

拓相の

ンフレット

の取断に低ひ三十日各長老廊間等下検索翻撃中であるが、氏の周衛下検索翻撃中であるが、氏の周衛

育も入り込む

民政黨より

趣常な候種者を物色するとも決定見に使つて犬猴郷立とも或は他に、親月、前田等額政友系の中正な意

する模様である

故田中總裁に

岡崎氏は暗に

の職去を哀悼し恭しく弔詞を呈立憲政友會總裁男貸田中義一君

立憲民政黨總裁 濱口雄率昭和四年十月三日

領のみではなく人物関係健康並に「昨今中間勢力間を辨定してあるが友會を維持して行くには單なる人、養翁の總裁院に反點の意志を以て疾輸氏は總裁後任問題につき大政 ばならぬとの見解を持ち、暗に犬疾輸氏は總裁後任問題につき大政 ばならぬとの見解を持ち、暗に犬疾・ 日妻賈」 政友會長老崎崎 相當の資力をも脂へた者でなけれ

山本望月三土氏等共鳴

方振武氏銃殺さる 安慶事件の黑幕として 

東支統 旦員着哈 鐵道部の代表一

令部

よりペンダーソン外相の名にて設定した四半上のマ首相よりの電命に、 招談状は目下大西洋上のマ首相よりの電命に、 招談状は目 統職し某國に借款せん。 東東經常接觸方面の職 其の結果各種道を南京政 其の結果各種道を南京政 支那個幹部と東郷問題に 部派遣代表際事態一行

と語ってゐる

きのふ表彰

▲倉地鎌市氏(貴族院職員) ヤマ ▲倉地鎌市氏(貴族院職員) ヤマ 

刊(三日付)を休刊す 報社

東任陽東繼事務官 内務事務官彙陽東繼事務官 安部 源基

對支出 支那 一般田校相一行 田島郡民館長、乾華天雅長それに所及所長、西 の路氏それに王安郡・職政・関立、 関軍館(財産)、 関軍館(財産)、 関軍館(財産)、 関東 の路氏をれた王安郡・民族・関文との の路氏をれた王安郡・民族・関文との の路氏をれた王安郡・長、宋日本 の路長・大田本の の路氏をれた王安郡・長、宋日本の の路氏を がいる の とり は の とり 迎晚餐會 約一時間に三り會食 側から張學良氏も出席

意見を聽取 一日の拓相の日程 緊縮運動の具體化

・あるが、動脈・管であると、 松田拓相は三 所からは 1、不常課我、二、統約 ・本で、動更――午 改正に関する意見、三、銀票銀行 ・本で、動画・管であると、 の入超減である

一昨年より六千五百卅三萬三千圓 の安値である

一昨年より六千五百卅三萬三千圓 の安値である

一昨年より八五 二四四、七三八 三片十六分の三新安値を現出した 外事問題に かず問題に かず問題に かがあった かず問題に かがあった かがまる かんしょう かんしょく かんしょう かんしょく かんしょ かんしょく かんしょく かんしょく かんしょ かんしょく かんしょく かんしょく かんしょく かんしん かんしん しんしん かんしょく 新安値

高畑酸一ム機道部工作課、石尾 高畑酸一ム機道部工作課、石尾 高畑酸一ム機道部工作課、石尾 大田精一ム機道部工作課、石尾 大田精一ム機道部工作課、石尾 十四年振の (ロンドン州日美司) 観相場は連 米原黙護薬の購買をび破験眼壁の ロンドン銀塊。 あるが、季文欄、牛鳥、阿佐美、 なるが、季文欄、牛鳥、阿佐美、 なるが、 満鐵の新參事

一日附で十二名任命

大響院到事 字野要三郎 精預地方裁判所長(二等) 精預地方裁判所長

内務事務官從六位 門別東縣群今C三十日付)

模範從事員を 

名外合計四百十九名 ・ 56名丸無電 二日午前七時中 ・ 56名丸無電 二日午前七時中 ・ 56名丸無電 二日午前七時中

日本側軍隊は絶對に城内に入

一、若し之等の諸項を日本調に要求し十日以内に要求に翻ふ何答 水し十日以内に要求に翻ふ何答 大々的に示威行動其の他講演會 大々的に示威行動其の他講演會

救濟資金送付

視學講習會出席

非常な共鳴歡迎裡に

旅大首脳者及び地方所長を

中心に委員會組織

〇亦下〇四大七 株 九八三七後株 二〇〇六場

現狀永續すれば東支鏡道問題の

どなる

滿洲寫眞美術展評

著しきが

に上が又なかが 現にごはれつな は一切全たた

解決は見込がない

てゐる 決は全然見込ないものと悲観され

同氏は南京政府の代表として東支 國境方面調查 羅沈の兩氏

の存在を否定しやうとしたことは何等の力はないだらうが

カラハン氏 の存在を否定しやうとしたことは あつたことを現實に暴富してある せあつたことを現實に暴富してある せかいと確信してゐる、そしてロシャ る は に関係し生活してある自然である。現にさらした機能 い西千名に達し特に探偵局に活った。 は に関係し生活してある自然で入れる。 の五千名に達し特に探偵局に活った。 を せるものは共産業に動しては他の を はあるのである。現にさらした機能 る世界を含まって各方面に まで反動であって各方面に 細胞組織の

传衣 楽器領用 日藤町 電三七四七 まっ や 日藤町 電三七四七 まっ や

貸衣 裳瓣鏡朋

日本語の問題の言や

部分品は格安資用品部修理

テチモミ大漢明六〇 鈴木丈太郎 電話四六九二番 鈴木丈太郎 電話四六九二番 第五丈太郎 電話四六九二番

算盤 の御用命は

電五四三九

● 国交替サイキトロン | 「九九、一二一流間

モミ療治御好みの方は

ラチ オは何でく 金庫 間宮式・手提金庫 カルル形洋行 第701年公公人

電話四六二九番

多數の

大進展を認

不用 品親切本位買受 常附町 渡邊商天 電六八四一 常附町 渡邊商天 電六八四一 常附町 渡邊商天 電六八四一 東總括五丁目二三 大連聚鈴会 東總括五丁目二三 大連聚鈴会 東部台田現投資多數有申込 本立都月接資 西通三五電六六六三大連聚鈴会 正直洋行へ 電五五五七

※ ※ 実確

裁助中田…師削藥

洋堂菜后 藥剤師·友田莞爾

佐志醫院 大連市教島心高季語面

温彩家畜病院 皮膚 大連市吉野町三五 電話穴四四三番 大連市吉野町三五 大連市吉野町三五 電話穴四四三番 大連市吉野町三五

大連市裏町土 (三統律等)

据 泛 塞治

曲の三三三話章

科器尿测毒梅属皮 富 E 3

國民的大真は執り行はせられ一内外を開はず、いとく莊岐順楽に、わが剛家一る。われら八年 式年遷宮畵報 ○ここに度みて、息 第である。 本日遷御の新内宮

の揺さにより米哈した罐文館、沈

逃げつくあると、簡十九月 のもとに范其光管連局長代理

日案内

不用 品価償資入れ個級次第多 大本 網接勉強して頂升 一門通常線機際子山閣電四三六二

務別牧場 デ

電六二

し長時間に亘つて東支間

瑞騰の郷氏は主

として國境方面に

國境における

支那軍の配備

第一線には吉林軍

次で第二十年の國家的、國長的の 五十八回の式年翌宮を攀げさせら 五十八回の式年翌宮を攀げさせら

呈大神宮遷御

洲 H 報

us to

言葉であらればならの。千葉園の開墾を、加賀に具象化

守備では、 ・ かというでは、 ・ かというでは、 ・ では、 ・ では、

闘する取締規則を發表し施行する又東支管理局では列車交通防害

は一般であるとして虚闘する旨を布容した の出漢するものは赤縄のスパイで のなとして虚闘する旨を布容した

ことになった

朝鮮總督府 來年度豫算 編成を急ぐ

女給 さん至急入用 浪速町 大名 さん至急入用 浪速町

偉大なる

日露人の潜勢力

これを無視

したのは

カラハン氏の失敗

**求旨**。家商店向又は注 住宅 西公園町 尚 尚科隆院

東、家商店向又は洋師付住宅 大小可六番半八八六三、 大小可六番半八八六三、 大小可六番半八八六三、 大小可六番半八八六三、 井 上

ると

大連近江竹二)

六(補州ホテート)

サソウエート運動を置行してある。この潜在的勢力が東北 のである、この潜在的勢力が東北 のである。この潜在的勢力が東北 しないと云は 北満擾亂 れてある 

**薬及治療** 

門札 欄戸物へ彫り込み 電入六七五 門札 の瀬戸彫り 野田 電四五六四、六八四六 電軽橋河島ミシン店電六六八四

ラデオは、資産管の者返り一様のでは、一般では、一切を図れて、一般では、一切を図れて、一切を図れて、一般を開発を開かれて、一般という。

ホネッギ

電五九八二 諸貨物運搬電票業の日の出を御利用下さい一日の出後の日を御利用下さい 月二、流古军

東郷町土高 本、本本天藤浪町一三 ・ 本、日大連市西公園町一五〇 ・ 本、日大連市西公園町一五〇 ・ 本、本本天藤浪町一三〇

dlaco-結盤常·通西原 4八二五七位9

に乗った郷に資船だ此方に 「資船が見える」 「資船が見える」

へしストので方の の下方の を にて、 なると ので方の を にて、 なると のであると のである。 のでる。 のである。 のである。 のである。 のである。 のでる。 ので。 のでる。 ので。 のでる。 のでる。 のでる。 ので。 のでる。 のでる。 のでる。 のでる。

と假味して限を解ますと情報なつて今夜桑港の上空を通過し明なって今夜桑港の上空を通過し明なったとりイーガンドが聞いて来た。 ウト

て最初の船」

巡警を射殺

物騒極まる附屬地外

素敵な日出

ド五日午前一時我等のクエ俊娥は してゐる、此分では今日中にロザ してゐる、此分では今日中にロザ ルスまで一飛びに親んでしま

がいてウェくしてゐる 「早くから働くね」 「とても柔敵な日の出だ態から 「とても柔敵な日の出だ態から

夜に二名の

見二十八秒五分一)二滑中川 一高永島 一高永島 一第千田正名(二

分四)二龍山本孝、三龍末 米決勝 一贈松崎勇(十一 ルロナー砂五分二) 米リレー 入貨地方事務

○四分四○砂五分二ン二着磯邊羊○一着千田正名

、 三段號 一等グリトニエフ(十) スートル五人) で、造巾跳 一等山本学(六米一)、一米九一) 一等山本学(六米一) 一米九一) 校一等寺澤建三(十一ルドの部

日午前九時代から秋晴の西公賦ト ラッタで奉行された、先づ永井銀 ラッタで奉行された、先づ永井銀 デー 二百米決勝 一着松崎勇(二 十四秒五分一) 二着山本孝、三 ・四秒五分一) 二着山本孝、三 秋晴の西公園に於て

1二、千六百米リレー 入賞長春 マラソ 金太郎、三等多田紋錐(以下十十五分四十秒五分一)二等白澤十五分四十秒五分一)二等白澤十五分四十秒五分一)二等白澤

寗安縣で 吉

水電事業

公費全部を含む)を投じて順次右 (概要十二萬九千四百國 (事業費。

本工大 原店陛下御慶事 代理、守田民會長等官民多數率天 を方面に解はるや全市民奉って各 行された、脳が態級事は居部民一 を方面に解はるや全市民奉って各 行された、脳が態級事は居部民一 をつた、同日午前十時半から禁憾 を言上した を記した。 を記した の古職が出した。 の古職が出した。 の古典が出した。 の古典が出した。 の古典が出した。 の古典が出した。 の古典が出した。 の古典が出した。 の古典が出した。 の方と、 の古典が出した。 の方と、 の古典が出した。 の方と、 の方と のうと のっと のうと のうと のうと のうと のうと のうと のっと のうと のうと のうと のうと のうと のうと のうと のうと のうと のっと のっと のっと のっと のうと のうと のうと のっと のうと の 宮地帝國官民を代表し鮨んで内、常に関族を撮場して収意を表するで言上した。 日本人丟住家屋はが論支跡魄も一根を代表して宮内大臣宛左祀質詞 日本人丟住家屋はが論支跡魄も一根本人丟住家屋はが論支跡魄も一根本人丟住家屋はが論支跡魄も一根上御修護の 常地山口縣人館は來る十月三日西 本願寺に於て故田中政友糖識の追 本願寺に於て故田中政友糖識の追 演じやうとしたが、謎つて列車に片の受滅を聞さんとだふい極常を

食堂車の

盤況を極めた

市民運動會

中本ならば鐵路艦から相當補助金を でとれ、一覧目も発電するの不覧級 でとれ、一覧目も発電するの不覧級 とを滅じた、一覧音数の食堂車は大 とを滅じた、一覧音数の食堂車は大 とを滅じた、一覧音数の食堂車は大

絶べて竣工

局から千五百四、組合鍵か

素晴らしい高級道路

日本へ挨拶

**世話になった人達に膨脹の無電** 

た、無得版は左の似く市中職株型 をあったが監に赤腿一等の変を得 をあったが監に赤腿一等の変を得 をあったが監に赤腿一等の変を得 を放ったが監に赤腿一等の変を得 を放ったが監に赤腿一等の変を得

最後の朝食

があり、 はいます。 はいます。 はいます。 はいます。 はいます。 として草鹿少佐に何かマイクロフをして草鹿少佐に何かマイクロフをは過去数日間天臓に居りました。 此の天臓では各国人が、 はいていまして、 はいて関すました。 はいていました。 はいていました。 はいていました。 はいていました。 はいていました。 はいました。 はいま

近じ日本職民全體に動し彼の最 デー博士はニッポンデンポウを ナー博士はニッポンデンポウを

丁度エッケナー博士が食堂に来合せたのをつかまへ 数くと挨拶なさつては、 カメッセージを送つてはどうで

太平洋上空

横斷の回顧

展ればウイーガンド君は配着の層に 大い機能に動くし続を動立て入生 で来るのは日本の荷物船らしい で来るのは日本の荷物船らしい で来るのは日本の荷物船らしい でを行って行って関くと「凹炭 を動きにあた変艶少佐の腐へ した機能にあるた変・ でおって行って関くと「凹炭 の関係。

白井特派員

「あれは吾等が遭つた唯一にし

ウシュ、パクハ君といづも 一な選ぶ、然外は最早割も 一な選ぶ、然外は最早割も と解はあくまで着く我がクレ とである。

大國から放

ふ様を柄に似合は

りだが勿論先方に見へた管

サンゼルスと驚躍のお合せを初める。中には増乗書に放郷への管 るもの等もある、船の無電運はロ るもの等もある、船の無電運はロ が、こユーに懸名を求めて歩いてる である。 たらしいウイーガンド君も同市のたらしいウイーガンド君も同市のたらしいウイーガンド君も同市のため、ラ府着陸直後にエッケナである、ラ府着陸直後にエッケナ

懲よ 出席

と漁船 て鯖の漁

近く慶南の沖合で

遂に榮冠を握る 好天氣に惠まれて

盛會だった市民大運動會 東

自轉車、自動車



內親王御降誕奉祝 珊瑚と紫檀細工は 國光公司 一 関竹の関生の萬歳を三階して奉献を成に於て官民合同の盛拜式並校を庭に於て官民合同の盛拜式並を開き、共に大日本帝 正分間の汽籠によって市民に速襲したが、管響低くして一般に徹底したが、管響低くして一般に徹底であったが、管響低くして一般に徹底が強力を持たので始めて知られた程であったが、 機関區では既報の総職に基まで被 類しようなどは遊ヶ虹かよさすぎ 製しようなどは遊ヶ虹かよさすぎ

完成する見込である。倘然外資路に十米、東大街の八百十米等で市に十米、東大街の八百十米等で市

の内大官型と

沿線各地における

(四)

旗を掲げて察観の意を表した。 松宮口 特額半館に公司 関本地方事務所長は内親王御降護 につき市民としての慶親方法を協 につき市民としての慶親方法を協 につき市民としての慶親方法を協 につき市民としての慶親方法を協

悉く遊成の噂は融ての際に於て頗ばめらず酸成する見込である。右

五十米、福賦十五米、千金川には九百〇七圓の豫算にて延長千六百

ト概要を架設し在来の

請ふれて天鰻を何ひ率る、右御執奏を祝王殿下の御誕生を賀し率り併

全國教

育大會

京

者は内鮮合せて

始まる

年後六時から登口座に於て國防思 特養職地方事務所社會係後援の修 養職地方事務所社會係後援の修 養職地方事務所社會係後援の修 常口在郷取人分會後後の下に三日

を | 會ひの下に檢査成績以野であつた
本 | 査三十日字和田饗部補大井巡査立
本 | と▲自鵬車及オートバイの車職権

約二千名の多數

思まれる

次から次へこ珍趣向

回覧二階間、同館の休憩室、特産品 一で名物程の質の大駅童、特産品 一で名物程の質の大駅童、特産品 一で名物程の質の大駅童、特産品 一で名物程の質の大駅童、特産品 来のレコードをつくつたが、台場、朝徳舎場内は時ならぬ概樂の春で出出は鰹燈見物百廿四で開會以、先の變つた珍しいものづくめで、舒晴に思まれてその腰やかなこと、から――大から文と間跡なしに目経常に思まれてその腰やかなこと、から――大から文と間跡なしに目経出油の乗つて承る朝徳は連日の、路底飕鶥が練り遡るのも二十九日 曾場内の各特設館 ある

清浦伯歸東

社人頭に集合し参拝の上率仕運動 り七日まで一週間及び十五日に早 り七日まで一週間及び十五日に早 青年團早起會

皇大神宮鑑宮祭富日たる二日午後 ・ 一般市民多数参拝されたい ・ 一般市民多数参拝されたい ・ 一般市民多数参拝されたい

開 原

の好天氣に

村谷邊川 西田城全 東の途に就いた海流空音館は、二十歳数を解いた海流空音館は、二十九日午前十時京城最列車で一路崎

一四四四四 富清清川 高清石依 水水 水 津蓬屿端島新橋田門

中鍵渡中

00000 ---00 大関の六二 タソヌリル ナヤ、ナナト 入七九一四 ーーー〇 九五一七三 ヨカリタデ 十十十 九人四九四

〇〇〇〇〇 一二一二八 ラョー十十 九八 カー十十 九八 十十十二十二

クソレタョ カワラルヌリナトへホニハロイ

本大された

遷宮祭遙拜式

注入し置けば絶 をチューブ内に ンクする場合は 外傷を受けてバ 對にバンクし に對しても本液 勿論自然バンク 人力車に乗用中

に拾銭以内です 本液の費用は壹ヶ月僅か

何外」の東京 三井物産様式へ

管業者に契約す 自得車業者を除く他の 特約店募集

大阪淡路町三 浪華廣 代爾店 河 西 洋 大洲市聖總衛西丁目

T軟個所斬りつけて

へを惨殺

一行に致して実験が黒龍江省に動祭の途中にある護宇紙記者

榮えある優勝旗

再び製造課の手に歸す

製鐵所創立十周年記念運動會

十三日撫順往復同夜周水子一行百六十名 十月十二日期日新聞京都販賣局主催観

(可認物便壓種三年)

小る五日

贺會式學行

かつた皆の膜であります。

見える線な黄緑色の濾光器を備

って居ります。も一様は、

終色が

のを見せる橙光色の濾光器を持

感じる網膜の神経が見る様に、

の中の一緒は、光電管が、流

光器が用なされます。

の選光器を備へつけます。 映を用い空を スカ壁と光源とは単色デルヴィ

ります光電管が違って居るたけで 斯う云ふ風に研究は出來たので

ありますが、ラデオの様に各家庭 たらうと云ふことであります。 にまで普及するには川があること

流しの経にもならうと云ふずム いきな石鹸盆

のです。縁は厚めの間になつて居 になって居りますから、石鹸を書 表面が圖の様に、他の飲みたい には滑らずに具合のよろしいも これが石鹸を置く登さして至極 のりません。少し高い加減なら、反つてまくれる様な

文普通の石鹸容の様に縁が出來て だりますと、 坂出す時指が入らな 酷を沈ふ時なでは大

の様に水がたまる質に石酸の設が 途中で溶崩れしてしまる傾があり 石献もおりのよ過ぎる石献は、 便利です。緑の高い石鹸容器(使ですが、これはその値され

なつて居りますから、

取るあつて、

契約高の多少に拘らず御電話あり決第係員参上御相談申上ます

八災。海上。運送。自動車

三井物產株式會社

電話代表七一〇一番地大連市山縣通一八二番地

海 爽



必要だけ加減して溶く事が出来き ますが、ミック石臓になり

石鹸分が残らず皮膚の衛生にも

病的組織の改善と體質の强質に

虚弱腺病質の方々に奬む

發賣品目蛛御申納次你送品

OWN

すので、經濟でもありまずし、又

さつばりとして

一下確な値になって来ます。



口高橋汽船大連出帆

政記輪船份有限公司

ニホーム問扱所

尼日清汽船封

大阪商船株式會社大阪商船件式會社

十月 日靑島、香、廣

沙河口切ぎ器費所大山通り切符等費

**國際運輸機** 

はえ工もう屋 なら ソース オークを持ち 110

構造一計算一盤定 宗像建築事務所 聖宗像主一建築一設計一監督 宗像建築事務所 聖宗宗像主一 ●芝祭行 昭壽文 六三日後五時 大連龍口安東縣命令定禍船 大連龍口安東縣命令定禍船 大連龍口安東縣命令定禍船

金針他其網金非是ラナエ細

**電話七六四八番** 

専の一唯洲満 へ店弊の店門

商家放弃货大連市山 國際運輸株式 電話四

市群學是日本一長四次, 古地區這種大行人表 明 丸 古地區這種大行人表 明 丸 古地區 建南油 一川,群山,木 全 島谷汽

11日本郵船

各

●師 撰 券

明香港品

とになります。此三編とも、色のとになります。此三編とも、色の

(九·四)

特專 安心して買って戴ける 鬼綾サ 青福 耐寒防

外 套 7.30-13 80

844

100 政記 輪船出帆

京鵬荷客扱店(大連市山縣通事場荷客設店)大連市伊勢電子・八大連市伊勢電子・大連市伊勢電子・大連市伊勢電子・大連市伊勢電子・大連市伊勢電子・大連市伊勢・大連市伊勢・大連市伊勢・大連市伊勢・大連市伊勢・大 9天 推 請調直行

大阪商船

覆布 238 161 162 の大連汽船

●欧洲行、上版香港新進坡經由)新 

大阪行り合うられているがなるがなる

区大阪商

軍用飛行船

ますっそして全金服態の飛行船としてはこれ

五日に行はれることになってるま

ると、立上つて、たほれぞうな足

の御先顧をお祭

が、前日の御儀は十月四日、當日

じやうに行はれます

ねむたそうである。

「又とほけたな」

の儀は十月五日、翌日の儀は十月

すが、歴文大神宮飛御の御儀式も

皇大神宮 の御儀でありま

差しむけた策師がおかぐら及秘味れた儀式でありまして宮内省から

十二年度の遷宮の時に初めて行は は明治大帝の思召によつて明治二 他奉奏の御儀式があります。これ

耶の飛行器で、船階は全部金属で出來で居り

アメリカに生れたグラフツェッペリンの弟で アエッペリンの兄弟が盛に生れます。

その名はゼットエム、シー二號、アメリカ海

た全金屬製の

メリカに生れ

してたづねられました。

うの家の人が心配するよし

上野君。何らしたの?さ

思って立ち上りま

して、自分の数量へ入つてゆきま

らうとする時、誰も居ない

なかつた」先生はふと、思ひ出

\* 今日の掃除をまだ見

先生、上野君が、隣の人のお答へ れよりもつと困ったのは此の間っ ないのも先生は悲しかつたが、そ る曇つてきました。こんなに出来

を見て書きますよ」と、或る生徒

が言つた事があつたことでした。

一出ったものだ……

」先生は、悲 もう問らう

そうについやくと、

く習いてあるのです。

一先生の餌は見る見

も違つてゐるのに、答へだけ正し

どの先生もお願りになって、

ず、おどり

~した様子で先生を、

とぎまざして、赤くなる野りで、

てたづねました。

雨は底とひどく 右手に重ねると又一枚出しました 先生は急いで、今點をつけたのを ては又せつせと聞べ続けて居ます だが吉田先生は一寸時間を見上げ 「上野使夫」と書いた答案で、五 謝は一解暗くなって、お化で

ちそろしを与に先生をチラと

つの問題は、みんな間違ひだらけ

然も三番のなどは、式も批覧

れ」それでも、使夫は総人歌り込 を言ひながら、カバンを引きよせ て、つとめて、一生職命に勉強を 病院で働いてゐるので、めつたに お父さんはないし、お母さんは、

を避して優しく手を取つてやりまた。 光生はから言って、俊夫の際に手 入れて、雨の降りしきる、漬路へ 飯を食べて居ました。先生は小使 ぬすみ見てゐるばかりでした。 小使さんが薄暗い電燈の下で、 小使さんが薄暗い電燈の下で、夕きしたの小使銀ではもう。二人の 見上げてうつむいてしまふのです 後夫の肩を抱へてゐる先生の洋服 から、番傘を一本借りると、二言 しながら、先生の後からついて来 した。俊夫は相襲らず、びくく うききました。だが後天はだまつ あの答案の事を思ひ出したのでか の概をぴつしよりぬらしました。 展は冷たい、しぶきを飛ばして。 「さあくっ上野の舞らうの先生 「上野君。今日の算術の出來は惡 先生は何もおこるのぢ

から駄目だと、やけになっては駄が悪い 俊夫は小さい身體に似合はぬ大き は我で上げるからさしておいで、 をタルリト無でて、 今日の算術の考査の事や先生の言 とほと歩 めて、から言はれると、俊夫の頭 生融命に勉強すればきつと、出来 な命の柄をしつかり掘つていとほ そら、われるぞ」先生はそのまし 家の中へとび込んでしまひました いて居ました。

だはもう、気がぼらつとなつてし なのでし

なつたのだらら

茶になつて少しも出來ないのです

そしてもう二時間にもなるのに一

勉強しやうとしても、頭が日茶苦事で腕が一ばいになつて、いくら

「はい」

然し使夫は、どうしても、色々な

始めました。

まつたので、気狂ひの様に、頭を

叩いたり押したりして、ためいき

んにもお母さんにも資まない。吉

田先生にも

」俊夫はとう

く出來たのに…

で分配を食べました。使夫には、使夫は家に入ると、ひとりぼつち はれた言葉などを考べると、何と なく難しくなつて、大粒の涙が、 ある、去年の多、お父さんが病氣 ばかり、ついてゐるのでした。

して作くなれとおつしゃつた。 といのでした。 で亡くなる前に、一生뾊命に勉強 本も帳面も投げ出して泣き出して

明三日は、歌日の僕が行は一する最も大切な儀式でありまして 十月二日に行はせられる 正遷宮に就い Ē ◇翌日の

背から一世家幣と申しまして悪御 饌をそなへ、駒使は新宮におまる 前十時に動使が幣間をささげて祭 りして寒酔の儀を行ひます。之は 申し上げ、常部 であります。(完) なく我が國家の重大なる儀式なの 方

「あゝ今日は日曜だ」 朝七時頃フト目をさました。 **枫林小惠校六年** 曜の朝 高取千津加 いかにも日曜の朝ちるたの」とお母さんに笑は 公園でも行って来たらいよ とふとんを、はねのけてお とんの中がいやになった。 しておこうと思ったけれど とおつしやつたっまだねた 「なんですか、又ねたふりをして

中後二時に「古物液」といふ行事 す●さて御儀式が終ると見続いて

を納め、それが終ると動便以下意

御祭文を

ある常思神殿の類を新殿におうつ

御の祭儀は終りとなるのですが、

奉幣の夕 に御神樂及び秘

し申し上げる儀式です。これで歴

ネンドザイ

表の方で「ワイノへ」と子供のか なれるのが、名残りをしい。 と、考へて見たが、どうも味をは 店の人は、もうおきてあるらしい と、氣がつくと又ねむくなった。 「もち少しねとこう 田中政 中政

がが悪野

ひよつこりとすわつた。まだ目は 勝がむぐしくとふとんを動かし、 と思つて、らす目をあけて見てゐ と思ってゐると、向側にねてゐた

たらちめ 御目薬

ル

ケット

シバラクシテタ <u>-</u> F 7 大チャ 火 リタン ケン (111 9 11 ラ ルミチル ゥ

(大)

ガリマシタ。シカシ オデサン チャンハ フシギデ タマリマ プ コシラヘダノカ ヤンハ フジギニオモツテオギシラヘテ ドウスルノ?」大チ サンヤ ニコニコ ワラヒナガ サンニ フシギニオモッテオギ キイテミマシタのオザ キカイニ

は、親が味のあふれた言葉をかけば、親が味のあふれた言葉をかけ

か贈りでする

ナダココ

2

新輸着高級時計特賣

詰西橋正大阪大

皮質付 金九

金拾七圓也 金拾五圓也 金拾貳圓也

「しつかりやつてく

れのそれとも

ちな、苦いせつない心持になつて來ないされて、のどがしめられるやり もうおそいからいおきな

んがなくなる前迄は、あんなに好 來ない。どうして僕はごんな者に なにしても僕は勉強することが出 「あ」、どうしたんだらう、どん の僕はお父さ さいつてし お父さんをおこしはじめたり 「お父ちゃん、おそいから 勝がどたくと上つて來た 「うん」

物

出來る法

ふりをしてゐた。勝は二三 私は、ふとんの中にもぐつ の番だ」と、思つてゐると お父さんの脳がする。今度 してゐたが、あきらめて洋眼を溜 「姉ちやんくおきなさい

方にねがへりを打つた。あ じつと見てゐると、お父さ た。シャラが形にくそうで くして勝も洋服を着てしまつたの 私はかい後の旅からのぞ んが此

気がよいから勝と一つしよに電気。いつまでねてゐるの、今日はお天 か、下に下りていつた。 「チーちゃん、もうおきなさい。 まもなくお母さんがよってとら



同仁公司

賞共品通

方審 場 昭和

野祭署立官の上版正な抽籤に依り数が常選人員より多數の際は新開共通懸赏課題第一題第二題第三題

乙壹等 甲壹等

金拾圓也(動衆債券) 腕卷時計(万口一点例)

參

拾

名

名

商和旬

クラブ化 粧品詰合函

ブラトン萬年

參 百 五 名 名

クラブ歯刷子 A一號

ラブ

ブ

壹萬貳千名

ブ石兪電素が八八

7 百

名

名

御注意

送解 先答

用解紙答

通應募するも差支なし日ヤケ止め、アレ止めに一番よいクラブ美身クリー

(1) 日本の國花

(3) 昔の芝居 (4) クラブ化粧品のマ

ーク

60

なります。何でせ

く美身料の名前こ

めに一番よく効

うか、書き入れて

下さい。

身体を美しくする

書籍を方の

新聞名

この廣告を御覧になった新聞名を御明記下さい。

可成お近くの化粧品店へ御屆け下さ

(二銭切手貼付の

左記宛にお送り下さ

ム懸覚な

不便な場合は門

る販賣店の所ご店名並に其値段を分り易く書いて下さ

答
こ
あ
な
た
の
住
所
氏
名
及
ク
ラ
ブ
美
身
ク
リ
ー

ムをお買求め

優待

金クラブ

ガラトン萬年の銀側懐中葉机上時間 プラトンシャープ鉛筆 金 拾 洗

景度店

クラブ 煉齒磨

ブ焼ぬ磨み小形

四 萬 五千

拾連柱 掛

品和條件

錢小

羅紗

特別賞品談物

クラ

愛用者御優待。無懸賞課題

勉強する時本を置 台》 (7) 辞社の入口にある 60

管 の姓

番號順に上から下 日ヤケ止め、アレ 字を入れて行く れて夫々適當な文 に鍵の答を書き入

豊臣に仕へた重成 上圖の空字の中に

(超)

好食後人を避けて何事か秘命

一時間に取って常識を選げ飛い、前に、一時間に取って常識を選げなが、一時間に取って常識を選げなが、一時間に取って常識を選げなが、

件び全署員の非常召集を行ひ自定くる處あり、その上國入時か

嚴重に

警戒

瀧署長が大連から歸族し

旅順署俄かに活動

し皆繁張した面持で決死の活

捜査は第二段に移り

大連署必死の活動

巧みに警戒網を潜り逃亡する

警官射殺事件犯人

宮を迎

開戦四回波政二党之刈田四球に出 議職と | 施田勝氏総判波政の先攻で 「議職と | 施田勝氏総判波政の先攻で

総テキサスを田部狩捕せるも倒れ て落域する間に人保佐藤生選三版!総テキサズを田部好補せるも傾れ

法蔵 若林、藤田 装、井ノ川 学、井ノ川

で久保の二幡拝に刈田生選久保

閉殿四時二十分

党会開替式は十月一日景観宮前政 の宮を迎へ率る城古の郷災朝鮮神 の宮を迎へ率る城古の郷災朝鮮神

開係 一相、江木織相、小泉滅相、阪流中 き様みであった と思はれ有能 から 一名 (できられる) 最近 は 一名 (できられる) と は 1 大き (できられる) ままず (できる) と (できる) に (できる) と (できる) に (できる) と (できる) に (できる) と (できる) に (できる) に (できる) と (できる) に (できる)

## 半島民光榮に感激す 警官

案外少なかった:

の昇給

同で一日午後四時より記念

サフオ

歡迎言

フグビー

巡査は平均一圓五十錢

巡捕は一圓四十銭見賞

朝鮮神宮、京城神武参拝後丁宇屋」ある「東城野鷹は一日朝九時旅宿出愛、して一日朝九時旅宿出愛、して一日東北第二回朝・経には 京城出發 協連の途へ

朝博觀光團

外一日午前九時頃大浦港に珍しい雨が入って來た諾威オスローからの汽船でベルゼーン號(七二〇二・新課・モータシープでデイーが、七二〇二・大型ンを使つて電氣動力で超水動とである中板には満れるで、一般に終める汽車及び機幅単を高速を表現である中板には満れる。 子供の命取病になる人大概主が動いに指導されました。これだけ知って履けばれました。これだけ知って履けばれました。

間といふに早くも自動中原軍を連、に焼る。在連日支人は開液前一時で

(手切品商) 商村西

**第五三九四章** 地带二〇一酒?

一句でも御利州下さい ででも御利州下さい

大連警察署

那俱变員長

温市議様は十月四年後三時三十分若草山西本岡寺に巻で男子交戦列職致候條此段謹告候也警戒勤務中市内千代田廣場に於て匪賊署勤務巡査吉田 悌里 九月三十日夜非

電話六の五一号

と決定した。「解取メムバー大の加り大連要所場に於て奉行される事り大連要所場に於て奉行される事

**職合車** (諸は蔣撰、大は大迎 主將 聯合軍有田、英 戦デャン

(研究)(研入研入研入)(研入研究) **川倉口邊吹川原山** 田永川野高川 

日英交驩の

音樂劇團演奏會

英艦サ號乘組員を迎へて

四日夜協和會館で

第一年十月その第二 の海魚標改造方を機管所より命ぜ、下マチュアの城 上り一日の開食式には是くも機裁 上り一日の開食式には是くも機裁 上り一日の開食式には是くも機裁 は 1000円 1000 

念記年周五廿店開 大價特恩謝

出賣

フ

ラ

ン

日子動物が

衛媛は 生房

事の

命

智丽各

本郷九時より十二時まで

3

\*\*\*なるなる

大連市監修第一〇九番地

に 戦やかな蛇一日の幕を閉ぢたのだ。かくて 物るとやうな熱狂健と かび全く気に入つたものであ

大家の作品は未だ見えぬがルパシカ長妻の美術家やパラツル片手の女徒作家連が夫れん~一年間の力体を独へて飛入し九町湯上野秋季作を独へて飛入し九町湯上野秋季にある。 より各部一覧に開始された滞石に関節質の出品受附は一日午前丸町機管質の出品受附は一日午前丸町 **竹展出品受附** 

光傳を募集

中であるが、中込希望者は十五日上海大麓。並に麓犬が光鵬を募集が一部の研究県事思想者及のための研究県事思想者及のためのであるが、中込布望者は十五日 紀に市四西通

ラデリ

一分ニュース

ホー

ス・ドードスンドサンズ會社製細綾サージ

最大寸法(五尺三寸)十八圓より八圓迄(學一一一一

厚黑外套(クジラ三尺)金一十一圓也(銀下町ではり

大寸法(五尺三寸)十八圓より八圓迄(學門下學)

大平端機副總裁と前長とする大選

ラブ員來連

口

タリー

ーク

生 服 部 開設

THE THE PROPERTY OF THE PROPER

服に對し獨立の工場を設け専門の技師を 仕立の躯牢は當店の自慢する所でありま 昨秋高級既成品部を設けました所御得意 して科學的經營に當らしめ生地の精撰と 大の御好評を博しました。今囘更に學生 標各位より弊店の至誠を御認めになり多

弊店儀 70 A

大

に得歐なく国勤等で法政等等す。 して一匹を得たるに反し明大は総 を戦ひ五回決政は補鹹に刈田安打 陪審法の 全 一周年を迎へて 北念式

模の包装

特約店急草

判所では司法省大権院庭裁判所合 で記念式を行ふたが、東京地方裁定地方裁定が、東京地方裁定地方裁定 國裁判所にて舉行 五時代より工製化製器で収安を製相は昨年今日職はつた割物を押職につた割物を押職につた割物を押職

水上署で發見

が、州内に於で此の如き品を腕置 が、州内に於で此の如き品を腕置 で別に採出協議選はないと述べた

場構内に於て家族會を催すと 出年前九騎より沙河口水源即澤水

- 臓・歌たる司艦チーム酢大浦駅 になつてゐた實満紅白試合は中止英國軍艦サフォーが緊急認ラタビーみに二日午後二時より行はれる部

となった

支那女優劇賑ふ

在連支那名二も

績々と來會

大連運動場で舉行

ふ午後三時から

是 EOM

配

61

機事務所を左記へ移轉仕候條此段 大連市西通九十三番地當 松村ビルディング三階(電話四七

朝日飛行社 

8 各地 2 酒蛤 主 な際八名の味 き付 苔苔

界 8 酒 00

岡山毛織會社製水軍へルニ等品日本毛織會社製海軍へルニ等品 下完さつで學生服になる徳海屋のサービスを覧下さる様伏して御願申上ま も多種多樣然も在庫豐富で御座います貨地に就き他店と比較御町 小學生服各寸法豐富

皇太后陛下

課長は一日十四時

和田課長 來連中慰

協學子寓覧內養祭の太田長官を見 大母器を訪れて 大母器を訪れて 大母器を訪れて に難し形章を表

10回え なし一日午後三時 芝にかけて寺見郷より老虎灘に 本件は第二段の捜査に入つたも 本件は第二段の捜査に入つたも ので、高山場長も自ら出馬して ので、高山場長も自ら出馬して ので、高山場長も自ら出馬して

【東京一日発電】明法野球第二回

法政雪辱す 明法第二囘戰

海の所者達の全くアマテュアの城 施は水館者に多大の貨職を博した ると同時に其の敷往三百餘圓は撃 の大の貨職を博した 学の全くアマチュアの域での全くアマチュアの域で、100mmでは昨年十月その第一一つでは、100mmでは、

身に触る光葉に整理した宮殿下より有種をお言葉

愈よけふ乘り込む

前人氣湧く天勝娘子軍

今夕五時から歌舞伎座において

はなん

は、今回再び同艦の大脚の下に大脚東駅及滿葉舎社の機関の下に大連在住内外人有志の手に依りて画機を全を表の快節を得て其の第二回流を全で開催し英國生ッ称の野漁とした。今回再び同艦の大脚を勝とした。今回再び同艦の大脚を勝とした。今回再び同艦の大脚を勝とした。今回再び同艦の大脚を勝とした。

御日見信 の事なれ 前に異常の期待と興味とを れ前人気は顧るなんである れ前人気は顧るなんである

を入日代敷語とれて施行することなったが、科目は真術、魅力で安静と、東東、独合、東那語 で當日は右順序で安静ス時間始午

ーナード・ブシマン自社製ムツ綾サージ

の楽館を希謝してゐる

「東京一日愛想」大同電力社長昭

「東京一日愛想」大同電力社長昭

「東京一日愛想」大同電力社長昭

「東京一日愛想」大同電力社長昭

「東京一日愛想」大同電力社長昭

「東京一日愛想」大同電力社長昭

「中国大の光学

「中国大の大学

「中国大の光学

「中国大の光学

「中国大の大学

「中国大学

「 松旭爾天勝は一座七十餘名を引進屋根の通り投が鷹帝循環の女王、

ある

大連集単倉県市では来る十月五大連集単倉県市内公原等駅合成二回路上で大連市内公原等駅合成二回路上 公學堂運動會

した、補機からは<equation-block>報路の耳服散出連へ直に配か網ヤマトホテル行きのキルパトリック博士を一行 と 別れ一日十時間 単下で来達

太平洋間路調査會番記長カーター圧家族一行三名は睾天より北京

カーター氏家族きのふ來連す

太平洋問題調查會書記長

一続日の前の暗のな 脱れがちであった 脱れがちであった 脱れがちであった 脱れがちであった

あった! 単空に難く 医光型の 紅い かった ! 単空に難く 医光型の 紅い

政時先に自殺の身體を いと罹き出してしまひさらな

育人に自動車

たも若きも常

頭腦

失く杖の哀れ盲のは 哲党の組出に 成校の一番



霊様チエヤー

すぐ上い口して

神經衰弱山

羽の雀が飛

を誤解化してくれたが、三つ目にたばい味飲とが、二つ目までは辛いであった。テョコレート

り他にはないやうに思はれたのだり、実々子には、小森と倭女子のり、実々子には、小森と倭女子の情感、その手紙にも響いたとほ 1女は、結婚の亡骸を晒してやら 多分、新聞紙はセン でもい」から書ひたいと思った。 一日でもい」、久香に書ひたかつ 一日でもい」、久香に書ひたかつ 一日でもい」、 八番に書ひたかつ ればならなかつた。それも思い語がなければならなかつた。使らに未続を が、 強い三保にある 観音には、も とより食へる観がなかった。 しながら、潮暗いなかで、テョコ しながら、潮暗いなかで、テョコ で気持で、牛込の第七八幡の高 イムのなかには「強いらず」がくかつたっそのチョコレート、クリ 三つ目はどうしても咽喉を通らな の果敢ない過去の生活の幻影が 枝 (117)

第日局 滿日柳

たの野撃もひどく潤いてきたの気のせるか、関節が火服つてき 

薬

**号她有名**薩

ボーヤが頭痛で度ていたウ 頭痛目眩はまだあるか んで表て

黒田事務官を田中男邸に勧急をして土屋侍従、御使としてとして土屋侍従、御使として

開陛下は一日午後一時で、東京一日被電】 天皇、

後は宮殿および四庫至曹を置っ 三の観測・戦争・ 時より戦闘・館における様 戦争・

奉天驛における松

のものと常野上いはゆるお役所式では民間私数の人間質上いはゆるお役所式とでは民間私数の人間役場の質の機能を要が、一般民間のののとなる。一般民間のののとなる。一般民間ののののではべ、一般民間のののではなるのではない。一般民間のののではない。一般民間のののではない。一般民間ののののではない。一般民間ののののではない。

世における公置役場法にあき立名。 はついましたるのにおける公置役場法に至り既に研究の基準、右新設の要を認めてるる。よつの結果、右新設の要を認めたるもした。 地方似において内、地方似において内、地方似において内、

關東廳

解分(默)



英露國交囘復 つたが飛行機の偵察は前敵可令部三書鼓壊を通過し馬幡河方面に向

決定成立されん

スキスプレス紙の報道によれば外 し今次の倉見の結果もして外変回 (大きドブガレフスキー氏とブラ てロンドン、モスクリに開幽の大 かっコブルグで密かに倉員するとに 使を駐在せしむることになるであ はなつたと消息通の筋るところによ らう

奉天における松田拓相

二十分にわたり挨拶歡談す

や 省政府公署にて羅文選主席を訪問 中分に取り接拶整談した後、城内 は、城内

陵に張氏を訪問

東支鐵道を囘收 更替披露席上

ずる!

せんこ支那側の態度 ば方観武器の飽い氏は中央より観味電によれ

神兵場に於ける少年 東支軍に魅する最近の態度は需支 より遭む考へで、ずる人、回牧しま鮮大會に合臨 東支軍に魅する最近の態度は需支 より遭む考へで、ずる人、回牧しなりない。 からとして居るが問題は需支交渉 とり遭む考へで、ずる人、回牧している。 ながを自ら進んで解決せず現状に

**【ハルビン特徴一日殺】**三十日ポ

来る十月三日のボー宇社総会 / 場に 本府社会既で選定中の 建いよ であることに決定した。なほ常日 売てることに決定した。なほ常日 売であることに決定した。なほ常日

朝鮮御視祭日程

軍縮招請狀

十日前後に發せん

人選は未決

不當の焦

な容領が各工場に弾まれてゐるが として能変の悪を切って落す险悪 よれば支那は持久戦でわが紡績窓につきその後、精疾するところに を苦めんとしその開始時期 町直後だとされてゐるが趣 

●…革命後、北浦洲における中で東京を告げるに至った。

A平洋問題調査會にて

論議される満洲

施に機等すること」なった。右事型間を受強の成果を得るのは、 を主なよび整理を立案中であったが最近右 を関連を立案中であったが最近右 を表すること」なった。 を表すること」なった。 を表すること」なった。 を表すること」なった。 を表すること」なった。 を表すること」なった。 を表する。

關東廳財務部で 林野雜地

の整理

林野整理係を特設し

國民政府で市黨部が 十月十日を期上

政友書としては、野生の郷一策 として、少数であつても堅實なる

西

物

ねばならぬ。

紡績總罷業の策動

本・ションを建した、市漁部は百然に能薬を防止せんと攻勢中である。これ順民政府が勢働等減を担定を上海日本紡績工場職の侵値をかぶり傾的改証交渉を表し、市漁部は百然に能薬を防止せんと攻勢中である。これ順民政府が勢働等減を表した。

「上海三十日政策」上海特別市漁 所と市漁部との連絡を明かになって統職業者は未統領工場職の侵値をかぶり傾的改証交渉を表し、一十二元の野連手を用意し同民政 る 田 てるる。これ周民政府が等別事員 が、の役面をかぶり條約改訂交別を表 が、の役面をかぶり條約改訂交別を表 は、能学を防止せんと攻勢中であ が、の役面をかぶり條約改訂交別を表 が、の役面をかぶり條約改訂交別を表 が、の役面をかぶり條約改訂交別を表

松山高議視察画

容易でない。

だが、思ひ切りは能く、更生は

ダンスレコード 器樂之部五枚 第

**欧樂之部** 

管絃樂及吹奏樂九

では、 の関節は、関節日はよいとして。 の関節は、関節日はよいとして。

日本ビクター

レコード株式

とは厄介の 動くもの風ばかりかは秋の暮っ それも例の條約改訂班線の残職 ô

佐剛免本官(各酒) 関東職文官等通票政委員を命ず 国東職文官等通票政委員を命ず ▲ 無田順氏 (開東軍經理部陸演主 計監) 同上 計監) 同上 ▲ 應兒島女子師範歷校生徒一行二十一名尾編幹圖引率の下に同上十一名尾編幹圖引率の下に同上天野救諭引率の下に同上天野救諭引率の下に同上天野救諭引率の下に同上 旅行圏一行九十名 隣日激動り 水行圏一行九十名 隣日歌画 サーク 日出帆のはるびん丸にて内地へ 全神戸商工食護所視野圏一行十七名 一名 同上 ▲田中千古比 大連民心署長) 太田民官に隣行して雑子窩往復田長官に隣行して雑子窩往復来へ、一日夜行にて率天へ 一日出版の大連丸にて上海へ ★上田志馬平氏(大連市役所庶務 ても、結局は何人かを厳首とせ、大濫老は幣定的に推漑されるに 旅順工科大學助河授 大器小器 **態治激論引率の下に剛上** 合三 奏曲 海太夫

村

5 山 井 路 凝 木電子奏

三書國境を通過し馬閣河方面に向えた町になった。野農機は一昨日 の列車を一番注意して偵察して居

わが航空保険料

危險性を暗示し面白くないと

近く遞信局から戒告

蔣氏暗殺未遂 柏文蔚氏と判明 軍官學校學生二十名を銃殺に 黒幕

【南京三十日愛電】先歌上海における蔣介廷氏暗殺未遂の黒藤は村 文廣氏なること明白となり柏氏に 関係策彫せる軍官慶校生徒二十名、 昨夜軍忠信職で即決銃殺に處せら れた電局は引援き反蔣聯と成とに れた電局は引援き反蔣聯とは れた電局は引援を を歌重に取職中である

公證制度

制東州内の公置事件は從来、各民

部下院玄武氏らと練司令部に監禁なる式に發表したが方氏は現にその 市政第十四周年

ヤマト ホテルにおける祝賀會

前より善意當然に使用收るし來れる一般に置いをなし以て最も有効なる土地の利用を助長し州内産業の要素に致したが続いまた 土地調查の查量競表

には中間氏の支柱あることが認め 既は、何といふても返り新念。久氏は、何といふても返り新念。久 師。これもと受職時代。 政友會は特任機裁問題で暗聞明

に總罷業の作戦

持久戰で紡績業者に當る

公銀値上げを

であるところは、軍査金。 に関に傷がない。ただ総既とされ に対しのでは、軍査金。

八月臨時賣出新譜を大力作詩の版とて演成とて演成を 加賀高秀 (1) 大学 (1 ~ 木米

佐藤おけさ よさと

**企** 一 一 一 一 一 一 長唄 (三枚馬)山 0 望强了住仵仵村 芒月 本製料多類聚十 太 次 七胞消藏 基 緩郎 

旅順工科大學々生監務修七百圓下賜

任制東握印等用校計

田島 滿男

位勳七等 村田 由松

阿東源公立高等女思

**十月新譜發賣** 

"(可定象便實際三第)

不亡人花代さり、向って右)と遺兒長男司

主を失

**った** 

吉田

巡查

ん(下)は重

の野田巡査

は男い前でおははれて割かに能によってある。間に座して二人の子をあった代さんが亡さたってある。面も花代さんが亡きたってある。面も花代さんが亡きたってある。面も花代さんが亡きたってある。面も花代さんが亡きたってある。面も花代さんが亡きたってある。面も花代さんが亡きたってある。面も花代さんが亡きたってある。面も花代さんが亡きたってある。面も花代さんが亡きたってある。面も花代さんが亡きたってある。面も花代さんが亡きたってある。面も花代さんが亡きたってある。面も花代さんが亡きたってある。

太田長官の弔意

入連驛に立ち寄り

へも高壓電線に

胸れて人事不省

危險な埠頭待合所

けさ定期船出帆時の騒ぎ

大田長官は親子寓館の職界のためである。 大田長官は親子寓館の職業のためである。 一日朝廷郡の強大大道職に下車したが選送に出た高山署長より事件 富田民政府を受け深越な形意を表し特して、またに中冷鬱が局長を通じて出來るだ。 戯は市長4

九分大連埠頭符

非難の壁へ高い

對獨競技で

我選手追加

遺族を弔慰

吉田

巡査は

はまず直ちに所持の拳銃を取り出 一段に逃げ腰となり愛随しながら千件し勇敢な同巡査はこの軍傷にも して翼砲腰側し肉郷したので賦は

遺兒ふたりを抱ふ

健氣な吉田巡査の妻女

取亂し

た風もなく亡夫を守る様

中間者の泪を唆る

沙河口神社秋季大祭の太祭は既報

る「大強へ來てからもう五年にも

午前中は警察や知人の見舞ひる

くあわ たいしい 機子を見せてる

田中民政職長代理。石本市長代理「興あり大脈はひを呈したより例年の如く鰕脈に執り行はれ」は柔婉道の奉納試合、芝大連神祇秋の本祭は二日午前十時。同十時四十分終了したが大連神祇秋の本祭は二日午前十時

勇敢なる野田巡査

販を追跡

上唇より口中を貫通し脊髓骨に止まる盲貫銃創を受けて低中であつた大連署奥町派出所勤務吉田悌要等巡巡査は鼻ころ突如千代田廣場の暗闇に現はれた一怪漢のため潜伏警にかに擧げて察説の意を表した。その夜も更けた――三十日午後十時十分 連神社の容祭で大連市中は街を彩る献燈で繪卷物のご 同僚西廣場派出所勤務野田茂い巡査は右腕上膊

賊彈に斃れた吉田巡査

### 誰何せんとし に貫通銃創を受けて重傷を負ふた血に 矢庭に拳銃を放 た刹那

は個性の不安に怯へてゐるので四 出日前より特別防犯係を組織し朝 より!残まで、更に日没より に富るべく非番 ず解決が多の犯罪期を迎へて市民事件が網出し而も紀人の検索・見事件が網出し而も紀人の検索・見 後ではて二十年の防犯係を組成して富るべく非常

重傷に怯ます

K

旦り

風潰しの大捜査 高山署長自ら出馬 搜査本部を汐見町に移す

右に関し高山大連県長は頗る沙倉を通行し、たまく目的を達すな面持である
最近の張盗単件側出に鑑み助犯を適にの張盗単件側出に鑑み助犯を遂続してある際吉田巡査を遂行し、たまく目的を達すを遂行し、たまく目的を達す

警務局長心得

感謝の至り 貫に模範的な犠牲

同山警察署長談

吉田巡查畧歷 るるが、捜査

低語の知つて各種査方面よりの低語の知つて各種査方面よりの

警察署葬と決定

四日午後三時半

心巡査の葬儀

曾期十月安丘四

出頭せしの脇山戦部補以下七名賊出頭せしの脇山戦部補以下七名賊

望泉双龙

神神の安の角上 炭の角上 炭の角を 一大 大大の火をで 羽鮮根炭の角上 炭

**角米**問屋 共進

後三時常難避によって執行される殉職した吉田巡査の構式は四日午

給して同島の国用方面に立

る皆三十

日午後二時大長山島

弔電こ見舞電

関東城中谷族務局長心得はこの郡 大連署に寄す

数年がりであ待ちかねの

(尚木周治

南支見學團へ連商業學校の

肺病を苦に

大連商業原校生徒上海方面見磨工大連商業原校生徒上海方面見磨工大連商業原校生徒上海方面見磨工大連商業原本の大連丸にて上海に向つたが、同職は上海大連の大連丸にて上海に向ったが、同職は上海大連の大連丸の大連丸の大連丸が、電路は上海方面見磨工工をは同校・中では、連藤三 競馬狂の樓主

ゆふべ霞町で五十爺

刀自殺を圖る

がなく再三注意するとと ろがあか 呼び出し酸重なる警告を愛し清か呼び出し酸重なる警告を愛し清から、沙河口等保安係では一日樓主 所及び抱へ妓の各部屋の締除もせば、近路に敷狂し家庭を顧みず便ない。五頭を所有するところより こと森本藤大は極度の観問狂にて市内沙河口西町八五料理店部輸機 潮るたど料理店としての様生製品 際やには容部

国主なる番組図

大津暑では古田巡査の別談に別し に引進し功等記章を贈るべく申請 に引進し功等記章を贈るべく申請 に引進し功等記章を贈るべく申請

全滿軟球選手 三日發朝鮮

消儀へ入電あり満洲代表選手六兩日京城にて奉行せらるト らるよ戦球庭球戦は

の勇敢なる殉職痛惜に

警務局長心得

十月二日より 1 御大典配念 新舞樂 7. 1

大連市 大小 魔 · ピアノ、ヴアイ 純日本式大小魔奇術 天



設手常後、本郷に出 に本件の領末を報告

けふ實地檢證に立會つた

い事をした

野田巡査病院で語る

後の我 海賊捜査に 湿海丸出動



海員慰安事業に寄附

種數術奇魔小大他舞節五。樂舞新







部

十五五八 額錢錢錢錢

圓圓圓

届る十月一日

各煖石種民組 (マルセル)石鹼同質の優良品にして使用至つて軽便動 缺ぐべからざる必需品なり毛糸、毛織物、絹物の洗濯に 保各 パッツ

tenimuoring

高砂工業會社製

野滿總代理店



速館

在庫豊富多少に拘らず御用命願ます

利

内地お土産に 名産鳴の

た合理的食糧 利 茶

亭印

餘社立進 御一報次第型錄進星可任候

消費節約の爲に!

全の初最たれさ譯接直らか語アシ

題数 語自習 原除八藏八河小中米河原原中米

先づ店頭にこの出来 如何に段本が立派で 如何に関本が立派で 如何に関本が立派で 如何に関本が立派で かを實物に就って居る かを實物に就って居る

村白葉譯 III

(卷一十第)





電大連市 四次 一岩代町 根

積資 支店出張所 本立本 金金

集全大一るす關に諧俳句俳 頁百五冊各。 网名。 版六四 册 締切十月五日 內容見本贈呈 〇五町木棚打上區谷下京東 一五六二谷下時間・房間開闢大 台行刊系大學文件。 四九七京東書祭



婦產內 人 ~ 科科科 志蘭 電話六五〇二番





官家御採用品 郡者は誰!

資本金

壹 千

萬圓

A SANATA

大連市伊勢町日本橋際

品 B ◇付、鑄鐵管、鑄鋼、鑄鐵並員鍮鑄物、酸素瓦斯 →鐵橋鐵桁、鐵骨家屋、豆油容器→鐵道車輛、鐵道線路附屬品及 會株 社式 奉天西塔大街三丁目

支店所在地 大連市伊勢町六十 满

振替(大連)三三〇番電話(代表)四「二一番 太郎 近代人の感能に伴奏する 防管に舞踏し ニイルソンの

島河

\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\* 活動の秋 健康の能率の増進に



根本者無付俳句 康文著詩の

黨の平和と

『東京州 P 愛見』山郷海軍次官は | 次官は語る | 大意見の交換を開したのち奏園政 | 大意見の交換を開したのち奏園政 | 内の回答につき膨談する魔あつで | 大意見の交換を開したのち奏園政 | れるが、矢襲りマタドナルド、 | カの回答につき膨談する魔あつで | で書であらう | 空書であらう | 空書であらう | 空書であらう | であらう | で書であらう | で書であらう | であらう | で書であらう | であらう | であらう | でまた | であらう | でまた | であらう | で書であらう | で書であらう | でまた | であらう | であらう | で書であらう | でまた | であらう | であらう | であらう | でまた | であらう | であらり | であらう | でまた | であらう | であらう | であらう | であらう | でまた | でありまた | でありまた | でありまた | でありまた | でありまた | であらう | でありまた | でまた | でまた | でありまた | でありまた | でありまた | でありまた | でまた | でありまた | で

将來の發展の爲

軍縮會議は

明年の

ロンドンに於て開く

招請狀の發送近し

售政友系の

で、大変のでは、大変のである。、一点のでは、大変のである。、一点のでは、大変のである。、一方大変のである。、一点のでは、一点

濠洲の反對で 招請狀は遅延す

日本の脅威を感じて

『東京一日愛電』五ヶ岡原航日歌 は八吋耐巡洋艦二十一隻の元嗣の を総合すれば始めマ首相が渡米前により置然低下せしめるよ事にとれており、 大りの場所であり、 大りの場所であり、 大りの場所であり、 大りの場所である。 大りの場所である。 大りの場所である。 大りの場所である。 大りの場所である。 大りの場所である。 大りの場所である。 大りのであり、 大りのであり、 大りのであり、 大りを終する日本の観察なる主張が、 英帝國自治眼時にオーストラ は完全に除去せらるよ事により、 が、 英帝國自治眼時にオーストラ は完全に除去せらるよ事により、 が、 英帝國自治眼時にオーストラ は完全に除去せらるよ事により、 が、 英帝國自治眼時にオーストラ は完全に除去せらるよ事により、 が、 英帝國自治眼時にオーストラ は完全に除去せらるよ事により、 は一般であり、 大りの場所である。 大りの場所である。 大りの場所である。 大りの場所である。 大りの場所である。 大りの場所である。 大りのであり、 は一般である。 大りのでは、 はいりのでは、 大りのでは、 大りのでは、 大りのでは、 はいりのでは、 大りので

意見で決定が

濠洲と英本國

協定成立か

山本望月三土氏等共鳴

## 犬養氏反對

# 銀のみではなく人物階級需要並に「昨今中間勢力間を飛走してゐるが、大変を整持して行くには単なる人」奏翁の總裁説に反對の意志を以て形態氏は總裁後任問題にづき大政「はたらぬとの見解を持ち、暗に大飛帳氏は總裁後任問題にづき大政「はたらぬとの見解を持ち、暗に大

# 大田野に であるが、大美術自身としては新 一本を全立せしむるものあらずとの意思である。 一本を全立せしむるものあらずとの意思である。 一本を全立せしむるものあらずとの意思である。 一本を全立せしむるものあらずとの意思である。 一本を全立せしむるものあらずとの意思である。 一本を全立せしむるものあらずとの意思である。 一本を全立せしむるものあらずとの意思である。 一本を全立せしむるものあらずとの意思である。 一本の一般に一般に一般に一般に一般に一般である。 一本の一般に一般に一般である。 一本の一般に一般に一般である。 一本の一般に一般である。 一本の一般に一般である。 一本の一般に一般である。 一本の一般に一般である。 一本の一般に一般である。 一本の一般に一般である。 一本の一般に一般である。 一本の一般に一般である。 一本の一般に一般である。 一本の一般である。 一本の一般で一般である。 一本の一般で一般で一般である。 一本の一般である。 一本の一である。 一本の一である。 一本のである。 一本の一である。 一本の一である。 一本の一である。 一本の一である。 一本のである。 一本の一である。 一本の一で、一で、 一本の一で、 一本の

開院宮殿下

に 【ハルビン特電・日歌】南京銀道 グランドホテルに入り。明日常地部で表際が脱一行は本日館哈 支那艦幹部と東鐵間艦につき遊談を選げるが、一行は既に津浦、京 幸譲道の調査を終り、来哈の目的 幸譲道の調査を終り、来哈の目的 は東支經管技術方面の調査をなし は東支經管技術方面の調査をなし は東支経管技術方面の調査をなし

御恙なく御入城

卅日文武官奉迎裡に 直に總督官邸に入らせらる

の他の地方銀道には手を関れないの他の地方銀道に借款せんとするにあり、電支正式交渉の際は東支銀道を見てある。一行は約一を買收する際である。一行は約一を買收する際である。一行は約一

されてゐるようである記憶の繁績をしたであらうけれど今日の滿機としむ

は影とは、一般のないでは、一般のないでは、一般のないでは、一般のないでは、一般のないでは、一般のないでは、一般のないでは、一般のないでは、一般のないでは、一般のないでは、一般のないでは、一般のないでは、

永續性 のものではなかつ

が選続した場合などに機関する意味から行ふ諸島制度もあるが賃金 を以て勢力の過勢を買ふわけだか

九月下旬

上出志馬平氏

格子 歌歌で今回その相

著名なジー

市庶務係主任に

貿易好轉

## 【東城神電三十日號】朝鮮原電館その他に合編の臨院宮殿下には三十日朝九時参山御裔。 両九時十分遭列率にて京城下には三十日朝九時参山御裔。 両九時十分遭列率にて京城下には三十日朝九時参山御裔。 両九時十分遭列率にて京城下内眺の文武貴神。民間巨政難百名蔣内を埋め、瞬頭には 新兵半陽中縣の僕仗兵列を正十。午後七時御召列車蔣内は 新兵半陽中縣の僕仗兵列を正十。午後七時御召列車蔣内に入るや海軍小祭師、援田至正教院には奉政のに入るや海軍小祭師、展別王政教院には奉政のに入るや海軍小祭師、展別王政教院には奉政の、宗藤總督以下議員率選擇に競技を指っていませた。

で萬石の見込み

たことは不可能でもあり、またそれによつて職務上あるひは從事 した。ことは不可能でもあり、またそれによつて職務上あるひは從事

月下旬に於ける端外野場線は 一年 一九、一大、八八、〇〇 一九、一大、八八、〇〇 一九、一大、〇〇 一九、一大、〇〇

大連市監務係主任に三十月附を以て上限志康を民が就任したが年齢の大。日本大事卒並後満地方案務所庶務係長、地方部動地方案務所庶務係長、地方部動地方案務所庶務係長、地方部動地方案務所度等長、地方部動地方案務所度等長長、地方部動地方案務所度等長長、地方部動地方案務が展出。

1ジ、スコット氏を選定された▲ これが爲め岬王は特に最近スコット氏を首都ベルグラードにお召に なり宮殿内の回廊を装飾すべき機 これらの雷は現在ユーゴスラヴイ これらの雷は現在ユーゴスラヴィ

訪米露機シトカ藩

回の豫想發表

屋の各場加である。

## 英自治領全部 承諾の報告

財部海相が

中であるが、出動部隊は大陸左の中であるが、出動することとなり目下その組成

て居る城内外交後後

滅であり結局太旬の出超額は昨年

の帯を示した、右の如き貿易状態

陸海軍首腦招待

軍縮對策諒解を求む

と語つてゐる

通りである
一、漫防軍航空隊第二中隊(隊長中校王子文、同少將五十名上尉三十名)
二、線工科班長一名工匠七名使役十名。
一、東子横九臺四、飛行横九臺四、飛行横九臺

ける日本側軍隊を関

は納對に城内に入

控へに依る輸入機械の結果である解験消費師制に依る棉花の輸入手解験消費師制に依る棉花の輸入手

本日出動

率天政門東北航空隊は暖脚良氏

國境警備に

局射砲を輸送し

等を行ふ事でしかる事でした。例のに示威行動其の他講演會である事が、一、若し之等の諸項を日本側に要求に副ふ回答が、対した。例のに示威行動其の他講演會の法則を行ふ事でした。例の「一、若し之等の諸項を日本側に要

學級増加小學校の

置をすみやかに軽放 述せしめ、拘禁されたる がに等収されたる

新安値

〇不下〇四六七後

赤衞軍に對抗する

双十節に暴動

天津謡言に惱む

近年邦人居住者著しく増力・ が示し信今後増加の傾向は充分で を示し信今後増加の傾向は充分で が示し信今後増加の傾向は充分で ・現在七樫級側を来年

加を行ひ、 楽年度新奏年早々質施 と共に訓導・名に事務検して八型 と共に訓導・名に事務検して八型 と共に訓導・名に事務検して八型 と共に訓導・名に事務検して八型 は、意々内容の充實を贈る と共に訓導・名に事務検して八型 は、意々内容の充實を贈る

總裁の椅子を狙ふ

犬養長老の鮮退を豫期して

鈴木一派が猛運動

ツ巴さなつ

### 東京州日神電】英國皇帝会妹ファイフ公大妃殿下は御護病日下御 野蛮中である 英國皇帝令妹 御發病靜養中 『ロンドン一日愛電』ペレンガリ 英麗自治(観全部は電影がに依れば 英麗自治(観全部は電影の電報に依れば 英麗自治(観全部は電解部)を形形 は何時でも変せらるよ野原となっ は何時でも変せらるよ野原となっ

救濟資金送付監禁支那人に

# 

招請狀發送は

英米兩首相の會見後

### 軍縮成功のため 我國の選ぶ途 考慮中でナンともいへぬ 三十日西下の首相談

■天神電三十日登】 同民政府派 | 於ける支那戦隊(郡突事件以來氣勢 | る事になつた | 「総教物電 | 日登 | 過版の機能に | る事になつた

勝手な熱

るが、當日は各名士の職演及び意る十月十三日午後三時より京城府る十月十三日午後三時より京城府の第であ

のカニぶ後接會

見の変換後、午後七時より同ホテルに於て破経質を開催する、出席 東養建事足精敬設、理事木村雄 事養建事足精敬設、理事木村雄 事養建事足精敬設、理事木村雄 事養建事足精敬設、理事木村雄 事養建事足精敬設、理事木村雄

数百名彙列の上版かに華行された に於て官民並に小學校公學堂児童 に於て官民並に小學校公學堂児童

順便なる

當地三崎山に祀れる三烈士の妖事

三崎山の例祭

**M州諸問題につき** 

和相車中で縦横談

部代表ペレデヤーコフ氏は十七日部代表ペレデヤーコフ氏は十七日

ク市に於てウ鐵幹部の協議會を開 がロフスク市に退場たがウスリー パロフスク市に退場たがウスリー パロフスク市に退場をがウスリー の会会で多分ハバロフス

後七時京皇は一市の豫定である

烏鐵の協議會

三十日午後七時奉天に無事着

大分敷迎會に臨む

悲聴されてゐるのでウ勢連絡には、から觀れば露支交渉の前途は多少勝する響である。然し今日の妖脈

卅日奉天着

# 下の軍中に於て左の如く語つた。 昭和五年度豫算は大體査定を終へ。 たさうであるが未だ報告はない。 ると云ぶのは必要やむを得ぬものに落ちて行のではないかと思ふ。 や當然の増加であらうが政府はぞ。二十八日山本男と會つた際際意な 然たる新規要求は謎めぬ方針であ 総なる新規要求は謎めぬ方針であ 公、獲務教育物の事は登算編成の 一十八日山本男と會つた際際意な 然たる新規要求は謎めぬ方針であ く色々話した男は ないるが果を見ねば何とも極められぬ。 示すべしとの意見を持つてゐる。 、武敬的解決を選ばんとの機運あ のに落ちて行のではないかと思ふ。 のに落ちて行のではないかと思ふ。 のに落ちて行のではないかと思ふ。 のはがいるが解決を選ばんとの機運あ といるが異ない。 ると云ぶのは必要やむを得ぬもの に落ちて行のではないかと思ふ。 のといるが表情的解決を選ばんとの機運あ といるが表情が解決を選ばんとの機運あ といるが表情が解決を関する。 ないるが表情が解析を明

## う、誠はマグボナルド首相がフー安定し得ると云ふのだがそれは一 りはせぬか、全職は考慮中で材部は伊勢から踊つてかち造る独りだ を聞いたとの説もあるが、そ が舞つて直ちに之れた着手し得る かどうかは来だ判らない。 り、或はマグギナルド首相がファー安定し得ると云よのだがそれは一た尚打ち台せがあつた篇めであら、民が戦勉に解禁御備を行ひ以外をさうである遅れてゐるのは英米間、は云へない、男の意見の論嫌は國とのない。

【華天物電三十日發】松田拓相一

一 人会験歌歌にには株然の事をいって を の挨拶を受け直に自動事をいって を が、 安那嶋からは髪感良代理職的 を は氏出述へ が相は瞬待合態で有志 の挨拶を受け直に自動事を配って ・ マットホテルに入り小憩。彼大分

滿洲教育會

頗る盛會を極む

在満鮮人保護は却とむ

東支鐵道の

調查員着哈

鐵道部の代表一行

- 満鐵社員の請負制
- 遠からず廢止されんか 不合理なりこして
- は強からず脱上の餘骸なきに至り は強からず脱上の餘骸なきに至り 朽木子補缺に の成機品や生徒が各方面より集め で作業した検試表並に豪考品等が 列べられ父兄姉妹の総験記もきら ず。二十九日も午後二時までのと ころ三時架取まで登職人押かける とある。 でも及ばない見事なものがあった
  一階には家政女學院生徒の野際市に教学院は家政女學院生徒の野際市会生徒の野際市会生徒の野際市会社会

  - エアレキサンダー陸 日入港の天潮丸にて天十一名・土方視學に引者通恩校長北平山東視

## ・ 一日入港の奉天丸にて ・ 一日入港の本天丸にて 若狹屋質店

### 新年本で ・ 大務事務官 石川 銀載 ・ 大務事務官 石川 銀載 ・ 大務事務官 石川 銀載 **万竈列車にて來連ヤマトホテル栗調査會幹事)卅日二十時三十坪上貞二氏(外務省對支文化事** 安倍元英

### **貸出勉强** 弊店の特色 金融機關

滿洲寫眞美術展評

國民的大典は執り行はせられいと本莊殿簡素に、わが國家

式年遷宮畵報 本日遷御の新内宮

|を問はず、ここに虔みて、島 | 第である。 たける劈鹿の駆撃に闘する調査を の揺ぎにより來哈した顧安幹、沈 の揺きにより來哈した顧安幹、沈 國境における 支那軍の配備

る協議をした

不用 品品管置フォー四 美勝町七九番 実勝町七九番 大谷崎店 大谷崎店 大谷崎店 大谷崎店 大谷崎店

斯山高

牛乳

大用身造強健なる人本人

第一線には吉林軍

北満擾亂

**看達** 婦及見智豪集 婦及見智豪集

【奉天婆】哈爾賓に於て計畫された勢線ロシアの北浦郷配計畫は、 た勢線ロシアの北浦郷配計畫は、 先づ東線沿線に於てパルテデン解 の行廊を探り第三インターナショ ナル指導館を支那谷部に侵入せしめ、更に第三インターナショナル を満洲及び支那内地に侵入せしめ を満洲及び支那内地に侵入せしめ ある害

來年度豫算

編成を急ぐ 

保大なる

邦文 タイピスト短期養成 小球又上皮 小球選 日本ダイブライタ會 邦文 タイピスト生徒募集 子前、午後、夜間 速成数授養夜

これを無視したのは

人の潜勢力

カラハン氏の失敗

末賃 家商店向叉 

住宅 大作町六番神八、六、三、井 上

キング騰寫版 シストン輪轉謄寫機 ※ ☆ 込 遠 整 ☆ 込 遠

大連響域的通五人、南極堂眉山大連響域的通五人、南極堂眉山大神本位

失野鬼甲事門店 電話人四

門札の瀬戸彫り・田一村、の瀬戸彫り・田一村、の瀬戸彫り・田

常機構河島ミシン店電六六八四

料器床淡毒梅庫皮 富 **3**堪应西·格盤當·通西值大

# どなる

現狀永續すれば東支鐵道問題の 解決は見込がない

東京部部のソウロ化等には職に 東京商業部のソウロ化等には職に 東京商業部のソウロ化等には職に 東京商業部のソウロ化等には職に

- は前屋的に支那の勢力を抑制を得るやうになつてからソウエ

万的変渉は謎に不成功に終った、 カ的変渉は謎に不成功に終った、

東支援道にソウェート化の順場千九百十四年の泰嘉協定によつ

東北政権の

日旗の統師下に其の色彩を改め、然し支那が勝りなりにも青天

マ親コソウエート脱翔の に跳する常識の心だ分を補ふためで、武漢、南京への選出 に実施にてソウエート脱邦の総との交渉に発て率 を探知し彼の誤認の臓を突くことの無端運動までは壁に支 を知つてゐるのである其れだけ自の無端運動までは壁に支 を知つてゐるのである其れだけ自己、武漢、南京への選出 に実施ではこの白来ロシャ人を巧楽が鳴りなりにも青天 全のために保護する―の有力なる なった。

来、極度の反應を接いてゐるる。芸典れよも儲一千九百十七年の革命

無気力だとして都

林壽 性睾丸炎 鍼灸

鈴木丈太郎 電話四六二九番

ラデ オは何でも 電八七二二番 電声 間宮式 手撮金庫 間支英米事運特許

モミ 療治御好みの方は

同氏は賴京政府の代表として東支 -この勢力は全然 日前的

を那内部に於て政治的工作をしなのである。 支那職では自殺職人がのである。 支那職では自殺職人がのである。 支那職では自殺職人が さるものは共産黨に難しては飽く まで反動であつて各方面に散在せまで反動であつて各方面に散在せ 約五千名に塗し特に深度様に占ち

では支那機としてソウェート機かが変の大変では支那機としてソウェート機があったが、両支交渉の解決に吹いてなったが、両支交渉の解決に吹いてなったが、両支交渉の解決に吹いては支那機としてソウェート機がが

戦闘氏の印献計を列配しやう 大いに象を貼くに足りる熱前の眼筋重単戦であつた。大いに象を貼くに足りる熱前の眼筋重単戦であつた。大される配置りの態作のみで高州

多數の

好い作品

特に揺取した日本一洲蘇武大衆の総査によって百三十監を改選しが、出品監費三百五十數監の中より鴻典社会総が本展監合のため力作を観響して去る二十入九階日大山通り三越鐵上に開催された対策の機器主催になる鴻洲高武美情展監会は全溝一洲高武家の

大進展を認む

に探して下すったのです。

や黄方が連れて來たので

賃衣 集響開用

ではいる。

ゴム印の御用命は

中国 解文験文タイプライター 市電源需電話六一六一 小林又七支店

この子は習つた事が有りませれずの言葉が解りますか

東方教へて適つて下さい

名別 大山道(日本福近) 吉 野 装 大山道(日本福近) 吉 野 装 田本タイプライター印書 社 1 日本タイプライター印書 牛乳、ベタークリーム ロベン

10一種大類用類 10一種大類市伊勢町 電腦五蛋二種 10一種大類市伊勢町 電腦五蛋二種 治療法

可模位的

佐志醫院 大連市政府心音を指揮 電路六五〇三番

皮膚 大連市吉野町二五 東語六四四二番 東語六四四二番

野中醫院

堀沍醫院 大連市告野町七十二(三岐伊勢町中間)

病室完備八院隨意

本貨物運搬 車事業の日の出を御利用下さい 中の出版タクシー **港回明** 

シン ガーミシンは常総暦 ・ 原連町 戸田洋行電三九〇三番

兵庫縣川西町日本連記通信社会の登り、東京の一会の登り、関係通信教授六ヶ月修了

各八二五七档里

大時廿分 「汽船が見える」 「汽船が見える」

天國から放送

夜に一名の

巡警を射殺

太平洋上空

物騒極まる附屬地外

ふかも知れぬと思はれたが内時にンゼルスまで一飛びに飛んでしましてゐる。此分では今日中にロザ

では、 
を職を掛けると 
を職を掛けると 
の扱ってしました。

楽港を去る千二百里の上窓を東進

素敵な日出

操いてウロくしてゐる

三、ローハードル決勝 一着永島 五等まで) マ三郎・三藩佐泰行明 マ三郎・三藩佐泰行明 マ三郎・三藩佐泰行明 一、砲丸投 一等寺澤禮三(十一四、八百米河内會リレー 入賞第 「、一段時、一等がリトニエフ(十四、八百米決勝、一藩松崎勇(十一一米九一) 「、一米九一) 「、一米五五) 

秋晴の西公園に於て マラソンの部・一等板倉末次郎(一、一萬米 一等板倉末次郎(一十五分四十秒五分一)二等白一十五分四十秒五分一)二等白 館が本通にはみ出した▲雪いたと には警察も知らなかつたど云ふ▲ お開夜話☆お料率八千代

寗安縣で 新市街谷町後無軽離を基配として を方面に延びたる道路は急遽全数 を方面に延びたる道路は急遽全数 市中目扱の場所でも下層用洋石の の 上はんの形式に低温タールをぶつ 車

絶べて竣工 素晴らしい高級道路

連絡し

の一部中央大衛事務所請の如きは の内東十億通女戦校前西十億通。 の内東十億通女戦校前西十億通。

く慶南の沖合で のであい相談が画すれる本水産駅 ・ 秋山技師、速信局新見を埋。

昇任に内定

を職なし、高産館では大る二十七を職なし、高産館では一月二日に石炭デー、同日の同館入場者には職別祭中、開発し一等ストープ以下十等送を職足し、高産館では大る二十七

を協議の結果白和選手を知何に成

であつたが意に赤組一等の気を傷って行ふ事となり大倉最便を輸出して行いた。初は端組織勢

章にからいウイトガンド君も同市の たらしいウイトガンド君も同市の たらしいウイトガンド君も同市の たらしいウイトガンド君も同市の で乗つて草鹿少佐に何かマイクロフ をして草鹿少佐に何かマイクロフ で乗つてくれとの事だ。

最後の朝食

を食いない。信をある。

で今日迄に及んで居とに、の都台 電もまた狭隘のよめ市中にて見角 電もまた狭隘のよめ市中にて見角 で今日迄に及んで居とに、 の都台 間かり 報か ・ 千盤百高百巾 一五大百高 計技 1 投 米 投 米 胴 米 跳 米 投 米 跳 米 目

外傷を受けてバ 人力車に乗用中

遂に榮冠を握る

好天氣に惠まれて

盛會だつた市民大運動會

ヴィタミンARDの 病氣豫防に! 僅か金参銭で 發 滋養强壯藥をして 含有量 得られます 三百五十百入 (寸質版に創聚名素調金)

沿線各地における 内親王御降誕奉祝

八連市保護町市場正門前 大連市保護町市場正門前 國光公司

海地道路は本年十月末には『七十米、南大街の八百十米に十十十二事中なのは東西四條通

六米の道形変遣は去る六月十日被派の道形変遣は去る六月十日被派の強いの強いのが、

く、松浦港長初め教授全體の意機しては法規上文部省にその實力な

近より龍城間新の設道路二

の御修工事二萬〇酉百平方米突は 地震、舗装は・月十五日迄に完成す

親王殿下の御誕生を質し率り併 三分間の海筋によつて市民に選出したが、電響低くして一般に徹底 迎支局によって各方

・宮地帝國官民を代表し述んで内、所に関係を振揚して祝意を表する・宮地帝國官民を代表しばんで内、所に関係を振揚して祝意を表する・宮地一段して宮内大臣宛左四寶詞・日本人居住家屋は勿論支那側も一様一度像はるや

愈る虎疫終熄

全國教育大會

全京城軍

愈よ

出席者は内鮮合せて

約二千名の多數

一四四四四回 では 富清清川高清石依 水水 水 津達 岩端 島新橋田門

につき市民としての監視方法を確 しげ合館を開き市民代表の率視電 いげ合館を開き市民代表の率視電

盛況を極めた

市民運動會

・ 勝寺に於て故田中政友總裁の追 地山口縣人會は來る十月三日西

食堂車

頃じやうとしたが、誤って 列車に行の受滅を爲さんと危ふい 懸當を

當地のコンラはいよーへ終爆と認 め三十日限り牛家屯陽離所は開鎖 め三十日限り牛家屯陽離所は開鎖 し残車乗寮、乗贈客型談、野菜消 を、石油乳糖医船等も同日限り服

を終って質量腺液、調いて凝事に入 を終って質量腺液、調いて凝事に入 を終了した。第二日以後は低等 を終了した。第二日以後は低等 では一般の対象が関係を内臓し中臓ど を終了した。第二日以後は低等 である

て鯖の漁 惠まれる朝博 次から次へこ珍趣向 會場内の各特設館

東

能々職に集合し発拜の上率仕運動がと、 大田まで一週間及び十五日に早ま留を奉行し毎日午前六時間原神建留を奉行し毎日午前六時間原神

青年團早起會

と、倘當日は國旗撮影の事 と、倘當日は國旗撮影の事

遷宮祭遙拜式

東の途に就いた

四四石族岩林

の就性は決定的とされてもる。同様士長就性を希望しつくあり。同様士

悉く鰶成の噂は慰ての既に於て脈に必らず鯼成する見込である。右

ので本年十二月十日迄に

ンクする場合は 勿論自然パンク をチューブ内に に對しても本液

に拾銭以内です 曹樂者に契約す 特約店募集

の巡視のため三日十五時八分階が任中谷野務局長は沿線各地初

廿數個所斬りつけて

地聯六一、五

へを惨殺

する。 は、 いに何等官動するものでないか を現在三流河地域の居住者を敷 に當らしめる皆である」 に當らしめる皆である」 に當らしめる皆である」 に當らしめる皆である。 に常らしめる皆である。 に常らしめる皆である。 に常らしめる皆である。 に常らしめる皆である。 においか。

総山製織所創立十周年記式大連動 自は既報の加く二十九日午前八時 計画の規模をなし製造機なくこれた 大、大、中で、自、政、総の順序に設備 が、を返還し競技場に於て舉行された 水工、印度人等十数種の順序に設備 は又プログラム通り難行列は安重、 で一時学に宜り雕り廻つた、午後 で一時学に直り雕り廻つた、午後 で一時学に直り雕り廻つた、午後 で一時学に直り雕り廻った、午後 で一時学に直り雕り廻った、午後

蔬菜品評會

出品を希望

|日撫順往復同夜周水子||百六十名||十月十二日|

榮えある優勝旗

再び製造課の手に歸す

製鐵所創立十周年記念運動會

周年記念大運動|機に於て開催される事に夢見した

連に於て開かれる理事會響

行き、午物午後一

本第二日(同七日) 各自々由 行動で此は公主饋、哈彌賓、南 行動で此は公主饋、哈彌賓、南

天

來る五

0 テ

2

タリー俱樂部

▲第二日(同六日) 午前八時

いのボツタシュウムの代りに、ナーリウムを用ふのであります。

光器が用意されますの膜で

標な黄緑色の濃光器を

まで普及するには口があること 別う云ふ風に研究は出来たので と云ふことでありますの が、ラデオの様に各家庭

流しの松にもならうと云ふずム

表面が間の様に、畑の飲みたい これが石畝を置く盤さして至極 縁は厚めの風になって

りますと、取出す時指が入らな普通の石臓容の様に縁が出来て 国に態々石鹸客を取上る様な手 ともありません。

あって、顔を洗ふ時なでは大 便利でする縁の高い石臓容器 トに溶けて居る臓なことも もおりのよ過ぎる石蔵は、

残して溶く事の出来る石蔵とあいますと、おりのよいがまって見ますと、おりのよいがまなだけうまく

と お用ひになる時だ意をして、石鹸 と お用ひになる時だ意をして、石鹸 を おりますのが、此の浴後感のいゝ思いは、石め を しては大きなことですから、ま も用ひになる時だ意をして、石鹸 を も用ひになる時だ意をして、石鹸 もの > 色彩なり、寫される人の網 と、生産な館になって来ます。 中で溶崩れしてしまる傾があり 様に水がたまる質に石鹸の表が

民的高の多少に拘らず御電話あり次第係員多上御相談申上ます 三井物產株式會社 八災。海上。運送。自動車



病的組織の改善と體質の强實に 虚弱腺病質の方々に奬む 政明香造品 **※ 小見發育障害** 

必要だけ加減して溶く事が出來き

て、經濟でもありますし、

又是

分が残らず皮膚の衛生にも

途中で終めれがなくて、三倍

も保ちますからお使用です。

京市下谷區二長町五一

流したあと、

さつばりとして

になります。此三編とも、色のになります。此三編とも、色のとなった。 の中の一様は、光電管が、赤 ジェラチンの膜で出來た。 盤さ光源とは単色テレヴィ 機成に當る機能を替む縁が 見せる橙光色の濾光器を持 (九·四) 特專 安心して買って戴ける 許賣 鬼綾サー 耐寒防水覆布 長ズポン付 10-80-14-20 牛ズボン付 6-00-9-80 室內裝簡

238 161 162 B44

**一月**日青島、香、廣

囮 政記 輪船出帆

大阪商船

大阪行はない地

① 大連汽船

國際運輸機

大連順口安東縣命令定規船 大連順口安東縣命令定規船 大連順口安東縣命令定規船

政記輪船份有限公司

全 島谷汽船

醫西村商會

川日本郵

電話代表七一〇一番 大連市山縣通一八二番地

日本窓館

た全金屬製の

取の飛行船で、船蹬は全部金鵬で出来で居り

ム、シー二號がデトロイド

す。前にも申し上げた通り神宮御五日に行はれることになってゐま

式は

の儀は十月五日、翌日の儀は十月

が、前日の御職は十

全くこれと同じやらに行はれます

らう。家の人が心間するよ

上野君の何ら

管の教室の間に一人の生徒が、 して脚らうとする時、誰も居な んぼりと腰かけてゐるのを見つ



アメリカに生れ ソエフペリンの兄弟が膝に生れます。これは

アメリカに生れたグラフツニラ

リンの弟で

の名はゼットエム、シー二號、

んと対攝除は満んでゐて、き

先生は滿足

が言った事があったことでした。 を見て書きますよ」と、残る生 先生、上野君が、隣の人のお答 して、自分の数量へ入つてゆきま なかつた」先生はふと、思ひ出 思つて立ち上りましたロ 今日の掃除をまだ見 一先生は、

ないのも先生は悲しかつたが、そ うと困ったのは此の間「

も違ってゐるのに、答べだけ正し つの問題は、みんな問題ひだらけ 右手に重ねると又一枚出しました 先生は急いで、今點をつけたのを る動つてきました。 こんなに出来 …」先生の餌は見る見

やないよっだが、あれほちと困る 見上げてらつむいてしまふのです ね」それでも、後天は意と歌り込 て、おそろしそうに先生をテラと うききました。だが後天はだまつ 「上野君、先生は何もおこるのぢ

風は心たい、しぶきを飛ばして、 出ました。

あの答案の事を思ひ出したのでかれ、君は勉強したの?」先生は 「上野君。今日の算術の出來は悪

間は膨んひどくなりました。 だが吉田先生は一寸時間を見上げ と、影は一時暗くなって、お化で は又せつせと調べ使けて居ます ました。小使館ではもう、二人の 小使さんが謝暗い電燈の下で、好 小使さんが謝暗い電燈の下で、好 二百何か言ひながら、俊夫を幸に 入れて、雨の降りしきる、道路へ

使夫の肩を抱へてゐる先生の洋服 の様をびつしよりぬらしました。 なく悲しくなつて、大粒の涙かい

て、つとめて、一串間角に勉強を を言ひながら、カバンを引きよせ 家に居ないのです。 病院で働いてゐるので、めつたにお父さんはないし、お母さんは、 でが観を食べましたの使夫には、

Ē

皆から一社奉幣と申しまして 濫御 饌をそなへ、 慰使は新宮におまるれます。 此の日は朝早くから大御 明十時に親使が幣帛をささげて祭 と共に最も重い御優式で、先づ午

神宮がもとのおやしろに率続してがあります。 これは大宮司以下の 午後二時に「古物渡」といふ行事 ある幣品神野の類を新殿におうつ す。さて御儀式が終ると見渡いて列の人々に難し御ごちそうが出ま し申し上げる儀式です。これで選 「あゝ今日は日曜だ」 朝七時頃フト目をさました。 日曜の朝

**热林小腮校六年** 

高取千津加

は明治大帝の思召によつて明治二 無整の組織式があります。これ を幣の夕 に御神樂及び秘 **整しむけた樂節がおかぐら及秘由** 十二年度の遷宮の時に初めて行は 御の祭儀は終りとなるのですが、 に御神樂及び秘 けまわつてゐる際がす なれるのが、名残りをしい。 と、考へて見たが、どうも味をは 表の方で「ワイく」と子供のか 店の人は、ようおきてゐるらしい と、気がつくと又ねむくなった。 「もうおきようかしら」

懸党大神宮護御の御儀式も大神宮 の御儀でありま 時がむくくとふとんを動かし。 と思ってゐると、向側にねてゐた 「もう少しわとこう」 バテヤンパ、ウチンドザインタニサン/エ ボーチャンドザインド・サング・サング・カー

ひよつこりとずわつた。まだ目は ると、立上つて、たほれそうな足 と思つて、うす目をあけて見てる 一又とぼけたな」

呼り出しました。

何かい?家の事情で

「しつかりやつてくれっそれとも

ガリマシタ シカシ オデサン

=

y.

大チャ

>

ノタンケン

9

ラ

ゥ

一 本 自 元 造 製 計四橋正大阪大

ル

111

チ

ナタコラ

コシラヘタノカ

サンニ

キイテミマシタ。オデ

キカイニ ナル・

シラヘル

新輸着高級時計特賣

金九

サンハ ニコニコ ワラヒナガ

方になるとやがてポッリくくと、検光は、その青白い顔をあげるせ勢から伝ってゐた陰氣な空は、ダー先生は又、言葉をかけましたが、 を強して優しく手を取つてやりま 先生はかう言って、俊夫の際に手 ぬすみ見てゐるばかりでした。 ず、おどくした様子で先生を、 「さあく。上野。 闘らう。 先生 出来ないのではないかね?」先生 とぎまぎして、おくなる部りで、 てたづねました。

目だよ。しつかりやつてくれ、 返事も出來ないのです。 をタルリと無でてい めてっから 生懸命に勉強すればきつと、出來 から数目だと、やけになつては数になっては数に るんだのいょか?」先生は力をこ 言はれると、彼夫の頭

始めました。

然し俊夫は、どうしても、色々な

な、苦いせつない心持になつて來

「はい」

そんな事を考へると、顔が押しつ

もうおそいから、おきなさいつ

の考査の答案を調べて居られた、 風が雨のしづくをとばして來ます

あつた窓から、ザータとつめたい

吉田先生は、机の上をぬらした職

しながら、先生の後からついて來 したの後大は相関らず、びく

もうどの先生もお飾りになって、 のしづくに驚いて窓をしめました

使天は小さい身體に似合はぬ大き家の中へとび込んでしまひました そら、ぬれるぞ」先生はそのま」 は低て上げるからさしておいで、 はれた言葉などを考べると、何と 今日の算術の考査の事や先生の言 な傘の柄をしつかり振つていとぼ 「おや、もう先生の家だ、この命 薬になつて少しも出来ないのです ・ 動張しやうとしても、 頭が日茶書

「あゝ、どうしたんだらう、どん

お父さんをおこしはじめた。 勝がどたくと上つて來た、先に

「お父ちやん、おそいからおきな

なつたのだらう

の僕はお父ざ

の番だ」と、思つてゐると

お父さんの誰がする。今度は「私

私は。ふとんの中にもぐつてねた

してゐたが、あきらめて洋服を着。

新聞名

この廣告を神覚になった新聞名を御明記下さい。

る販賣店の所ご店名並

及クラブ美身クリームをお買求めにない

ヤケ止め、アレ止め

能の解答を御記入下さい。一人にて何

私はかい窓の補からのぞいて見

じつと見てあると、お父さんが此

來ない。どうして僕はこんな者に

さいつて」

大はもう、気がほうつとなってした。これはもう、気がほうつとなってした。 ばかり 叩いたり押したりして。ためいきまつたので、領狂ひの様に、頭を ある、去年の冬、お父さんが病氣 で亡くなる前に、一生懸命に勉強 して解くなれとおつしゃった。 ついてゐるのでした。

田先生にも 本も帳面も投げ出して泣き出して んにもお母さんにも済まない。古 く出来たのに: んがなくなる前迄は、あんなに好 あるのお父さ

十月二日に行はせられる 正遷宮に就いて

明三日は、歌目の儀が行は する最も大切な儀式なの場合をなへ、助使は新宮におまる なく我が國家の重大なる儀式なの明三日は、歌目の儀が行は する最も大切な儀式でありまして ◇翌日の御儀◇ であります。(完) か、下に下りていつた。 くして勝も洋服を着てしまつたの かい窓の袖を引つ込めた。しばら 方にねがへりを打つた。あわてよ

まもなくお母さんが上つてこら

領がよいから勝と一つしよに電気いつまでねてゐるの、今日はお天 しておこうと思ったけれどもうふ 公園でも行つて来たらいと とおつしやつたっまだねたふりを 「チーちやん、もうおきなさい。

方

新いかにも日曜の朝らしい がかにも日曜の朝らしい とふとんを、はねのけておきたら 「なんですか、又ねたふりをして とんの中がいやになった。ぼーん



ネンドザイ

大廣場小學校一年

田中政子

最新流行書が、行金支持文字を含む、 最新流行書が、行金支持文字を合む、 最新流行書が、行金支持文字を合い、 最新流行書が、行金支持文字を合い、 最新流行書が、行金支持文字を合い、 最新流行書が、行金支持文字を合い、 最初、一個也 中西白牡丹輸入部 行文社本店 特や新聚法で治ら 計や新聚法で治ら

御注意: クラブ化粧品結合函

右の規定を必すおなり下さい……規定以外の解をは無効になります クラブ特製給業書 (二錢切革贴付 参百参五松 ·壹萬武千名 百百 拾名 名 名 名

愛用者御優待。些懸賞課題 (6) 勉强する時本を置 合) (7) 神社の入口にある

(其類)

青の芝居 クラブ化粧品のマ ーク 登臣に仕へた重成 なります。何でせ く美身料の名前され 上圖の空事の中で うかと書き入れて 香味順に上から下 れて大人通常な文

クラ

のつかったことは薫内は勿論、反の田中護一大將が人間脱く概論に、反対が人間脱く概論に

北大郎氏を制東長官に、故池上四郎氏を朝鮮政務總監に据えたなどで、第五十六議會當時間で、第五十六議會當時間で、第五十六議會當時間で、第五十六議會當時間で、第五十六議會當時間で、第五十六議會當時間であった。

日期\*生然程中特を担んで配通しは5 まくないがアノ期々たる配で唸つ てから数にむいたものだ、日曜の 日既も宇前、午後に諦のお稽古、 その際には原敬氏在世時代に手を 入れた裏山を散歩し記者をとらま

世らる 1 御童衣一襲ねを御下陽は新宮殿下の御篦生を殊の外側は新宮殿下の御篦生を殊の外側をあるるのの衛音日新宮殿下の召さるの衛音との衛士を

持つて

たる風采を に現はすと敵も

支那紙の論調『上海州日

である。男は武人としてよりもみなってみー」と得意になったものといが愉快なものだ。お主も一度

男爵田中義一君の選去を哀の関の首地たりし立憲政友の原にという。 の関の首地たりし立憲政友の原にという。 の関の首地たりし立憲政友

語の概後御召あらせられ輝く御に相成る冒仰出された、御産衣

感じさせたものである、曾相時代の解析別形行は健康保持のだめ一の解析別形行は健康保持のだめ一の解析別形行は健康保持のだめ一の解しても得ていてした。内閣ではを動めたので被口首相でもがにこるで休寒するやらに……と気はれた。

令名の隣に臨ませらる1のである。 衛出八日ごろ皇太后陛下は 新宮殿下と初の御鍬而遊ばさる がはさる

から之れも理論ぎ事項の一として をしてゐる位であるが、男の概越 に於ける生活は朱づ土曜のダ城別 に於ける生活は朱づ土曜のダ城別

へて反響策が野次り低して了つたので野次られた有名な話はその一つて野次られた有名な話はその一

愈よけふ

合理な政治派の終焉は概ね城の如 は、日本に田中男の例あり、軍限と不

男の死を悼み支那に袁世凱あり。 じてゐるが、蔣介石系民國日報は

本府各部長、内殿代理、版田佐 ・ 本府各部長、内殿代理、版田佐 ・ 大学院、南軍司令官、中村登課 ・ 市長代理外國使臣博覧會關係 ・ 本府各部長、内殿代理、版田佐 ・ 本府を部長、内殿代理、版田佐 ・ 本府を部長、内殿代理、版田佐 ・ 本子殿長官 ・ 本子殿長を ・ 本子の 

半島民光榮に感激す

ひきも切らず

たが國防 3

が 大態度は反動性 た態度は反動性 大態度は反動性

第からダニの和く喰ひつかれ攻撃。 あつた、腰舎は機密を開始で反對。

太平洋問題

查會書記長

サフオー

門場に於て攀行されるが、一二回搬は四日午後四時半より

特約店急募

歌詞にあ

氏家族きのふ來連す

氏家族一行三名は牽犬より北京

一行と別れ一日十時前列車で來連

みに二日午後二時より行はれる響 になってゐた動薬和自助合は中山 となった

朝日

大変心、婦人倶樂部十月號を御覧れました。これだけ知つて置けば

子供の命取病

航空切手發賣

全切手八銭五厘、十七日被南】滅信省は来る

二銭の四種

土の來連を個へたが同様土は急速

石士の弔問 なくやつて退けてるた した、満織からは情報歌の耳 太平洋問題調査會書記長カー

を變更し北平に起いた「富



濕やかな第二日涌夜 『東京州日愛電』東京中央被器局の御鑑事誤報放送事件につき趣信省は恐懼掛く能はずとして畠山郷衛長、中島常務理事は十九日午務局長、中島常務理事は十九日午 宮内省に陳謝

常に亡兄の菩提を弔い

」が保健に力む

壇上に立つた彼のフロック姿

堂々

議場を壓す

れる

オラが首相

にじめ伊藤博邦会、山本徹兵幣信にじめ伊藤博邦会、山本徹兵幣信にじめ伊藤博邦会、山本徹兵幣信では、小泉、渡邊各村の本達男男、汪安那公使をはれ、山本徳男男、汪安那公使をはない。 

弔詞を送る 体の木曾の同僚等が集つて は、 の木曾の同僚等が集つて のため快定せぬが約一週間内には 職定を見る筈で、壁生取は講道館 を見る筈で、壁生取は講道館

衆議院から

(補は補鎖、大は大連

フラ

刺繡並に

智丽

午職小時より四時まで

料

衛緩生房

上事の

命は

大連市監部第一〇九番地

石

3

頭を射ち貫

神經衰弱が昂して

生れダブリウ、エム、スモール、た結実前記の始末に及んだもの 船長英國スコットランド、グラス の船ケーアバード號C五〇三八順) 場に罹り絶えず睡じ難を服薬 場に罹り絶えず睡じ難を服薬 るたが最近特に著るしく病が 場に罹り絶えず睡じ難を服薬 るたが最近特に著るしく病が 場に罹り絶えず睡じ難を服薬 るたが最近特に著るしく病が 場に罹りを服薬 らうとなほ同船は営地で大豆を

**製見大騒ぎとなり、直ちに水上雲** につく筈 関見大騒ぎとなり、直ちに水上雲 につく筈

各種の供物を飾り正副總

糖族館費は金二圓五十銭申込所は市内東

AND ASSESSED BY HAVE

樣各位より弊店の至誠を御認めになり多 昨秋高級既成品部を設けました所御得意

n

大の御好評を博しました。今囘更に學生

満倶再勝す

對龍鐵二囘戰

仕立の堅牢は當店の自慢する所でありま

在五一五七甲

して科學的經營に當らしめ生地の精撰と 服に對し獨立の工場を設け専門の技師を | 同縣人は書つて参會せられたく會

三十日大連埠頭の騒ぎ

**鬱**殉職社員祭典 來る八日盛大に執行

デレビハスデスカラスリリレチウ マープタニイミチースやエークラム・ドーー クラム・ドーニアをニイミチースやエーストスマフロムス・ドーニー イバトー

月倉日邊咬用原山田永川野高川田永川野高川 FWHB

整察官局等科生 ・ 本年の野察官高等科生 を入日各野祭園高等科生館 ・ 本年の野察官高等科生館 ・ 本年の野察官高等科生館 ・ 本年の野察官高等科生館 ・ 本一大が、科目は真像、調方 ・ 本一大が、科目は真像、調方 ・ 本一大が、科目は真像、調方 ・ 本一大が、科目は真像、調方 ・ 本一大が、科目は真像、調方 ・ 本一大が、科目は真像、調方 合を行ふ由

AND THE TOTAL PROPERTY OF THE PROPERTY OF THE

服

部

設!!

連

光團を募集

友社では

上海競馬犬觀

までに市四西迪り安東新報支局また。 中込希望者は十五日中であるが、申込希望者は十五日中であるが、申込希望者は十五日中であるが、申込希望者は十五日

電子 「大會出場の明治 では阿部五殿(機型所) 増田四段では阿部五殿(機型所) 増田四段では阿部五殿(機型所) 増田四段では阿部五殿(機型所) 増田四段では阿部五殿(機型所) 増田四段では阿部五殿(機型所) 増田四段では阿部五殿(機型所) 増田四段では阿部五殿(機型) 特田四段では阿部五殿(機型) 特田四段では阿部五殿(機型) 特田四段では阿部五線を対象が高います。 し五日旅順振武館に於て右澤選はら、以上六氏の中より選ぶことと

浦

(手切品商) 店商村西 #五三九四龍 地番二〇一通西 五三六四龍 號九十場市町羨信 

何でも御利用下さい 荒郷で御旅行の事は

道所群僚は十月四日午後三時三十分若草山西本願寺に於て署道所群僚は十月四日午後三時三十分若草山西本願寺に於て 匪、財常警戒勤務中市内千代田廣場に於て 匪、財営署勤務巡査吉田 (第2) B 大連 警察

司

一时伊祀市 春O五O六話® 耙 1 (D)

長 門〇町 町 法辯 學護 士士

大連市西通九十三番地常盤橋角 大連市西通九十三番地常盤橋角 会般事務所を左記へ移轉仕候條此段廣告致候 不原鐵之助 是 話 六〇五一九九零

段廣告致候

荷 新 界各國 鰯是版の表 教制を対する である。 種類は う 果京風菓子謹製 甘肃雨 酒類 酒 蛤 食料 き付 漬 苔苔 00 15

きのふ大連神社で はない。 はな。 はな。 はない。 はない。 はない。 はない。 はない。 はない。 はない。 はない。 はない。 松旭強大勝は一座七十餘名を うらる丸にて、楽瀬するれていよく一二、午前八 裏報の通り我が魔奇術界の女王。 待と興味とをつなが 前人氣湧く天勝娘子軍 今夕五時から歌舞伎座にお 間は戦たる同様テーム野大連駅 はない

業界として近來稀有の際況最の申込其他多數あり真に、大

く開演

=

から京城球場にて銀道軍の先攻で 局第二回野球戦は三十日年後四時

ナ

ド・ブシマン會社製ム

יי

綾サー

が大勝した、スコアー左の如し が大勝した、スコアー左の如し

ス・ミードヱンドサ

ンズ會社製細綾サ

ージ

最大寸法

(五尺三寸)十八圓より八圓迄(製工一寸年に)

ラデス

最上厚黑外套(クジラ三尺)金一十一一

圓也(學一十年之)

學生服各寸法豐富

最大寸法(五尺三寸)十八圓るり八圓迄(野町村里)

の日曜日の豊には陽東膨土木縄出の美形連その他連中三百名、六日

サフオー 歓迎ラグビー

けふ午後三時から 大連運動場で舉行

と決定した、兩軍メルバー 飛んる。

米子市議歡迎會 数が発揮する

人會では明八日二行の歌迎

昭和四年十月二日(水曜)日午後半時三十分ニュース日午後半時三十分ニュース日午後半時三十分ニュース 三味馥藏永大勾當、釋歎川個數數、中歎義 庄司道子個數數、中歎義 庄司道子 話・皇入神宮醤御祭に就て 参院生徒、伴蹇村間樂童 歌 神宮翠頭唱歌 大連羽

岡山毛織會社製小倉小日本毛織會社製海軍へル二等品小 大さも値段も多種多樣然も在庫豐富で御座います實地に就き他店と比較御研

下究さつて學生服になる徳海屋のサービスを覧下さる様伏して御願申

8 名 地 2

らうと思つたのである。すればき ちがひない。多分、新聞紙はセン ちがひない。多分、新聞紙はセン ち立てることであらう。小森英鵬 さ立てることであらう。小森英鵬 なつてしまふ!そんな騒ぎまで趣 テルの或属先で、自殺を全て、中を書いた遺書を譲にして、帝國中、自殺の亡骸を駆してやら自殺の亡骸を駆してやらの。 のでは、総既の富夜、披露の家

り他にはないやうに思はれたのだ。美川子には、小森と倭女子のり、美川子には、小森と倭女子のい

文盲は巡さに本が覗めるなり と 助時 之 助



貞 (117)

LOS CONSPICUOUS MEDICINA IN LOS CONTRACTOR OF THE AGAINST THE AGAI

霊一般チェヤーを実れまた。 頭痛目眩はまだあるか一切の催が飛んで表し すべたい山して上げませうと 神經衰弱ビステリ 履ていたう

なった!!!会になくに失電の紅いなったと!!!会になくにを表れるなりばめられた教育があったを表れるなりばめられた教育が

題立て

各地有名灰片

検校の一番弟子も盲 三味郷いて育

みさを

変げ飛困音 田スを輝く日本では、 1970年 日本では、 1970年 日本には、 1970年 日本には、

官人に自動車

るみ込んであつた。チョコレートイムのなかには「確いらず」がく 三つ目はどうしても咽喉を通らな 文艺

清日柳塘

ボーヤが頭痛で

走も若きも常用 照脳明断 **精力**絕 治

社 会 翠